

# 2023年度 卒業時アンケート集計結果

## 文学部

### 目次

1.文学部 日本文学科.....	2
2.文学部 英文学科.....	10
3.文学部 史学科.....	17

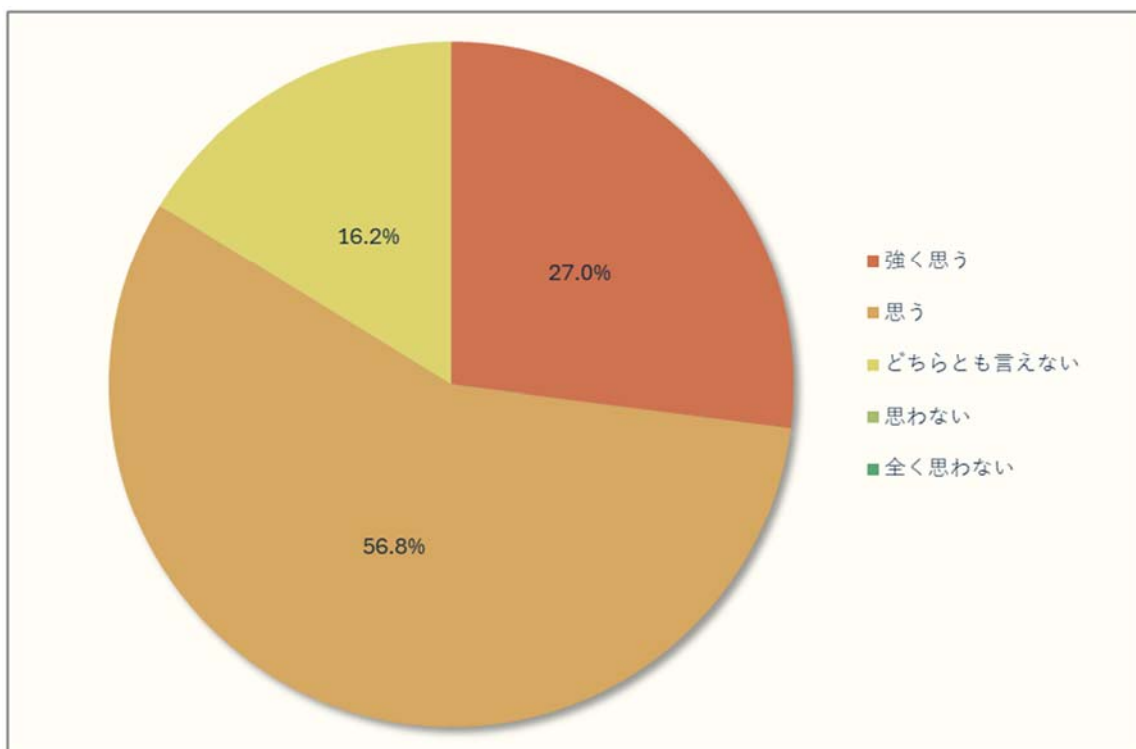
<2023年度回答率> アンケート実施期間:2024年2月1日(木) 00:00 ~2024年2月15日(木) 23:59  
(児童学科・家政経済学科は別途期間に実施)

学部	学科	専攻	2023年5月1日 4年次在籍者数	回答数	回答率
家政	児童		96	66	68.8%
	食物	食物学	38	19	50.0%
		管理栄養士	60	35	58.3%
	住居	居住環境デザイン	59	8	13.6%
		建築デザイン	39	1	2.6%
	被服		92	18	19.6%
	家政経済		94	93	98.9%
計		478	240	50.2%	
文	日本文		146	37	25.3%
	英文		152	35	23.0%
	史		97	45	46.4%
	計		395	117	29.6%
人間社会	現代社会		110	11	10.0%
	社会福祉		100	18	18.0%
	教育		104	53	51.0%
	心理		77	47	61.0%
	文化		137	40	29.2%
	計		528	169	32.0%
理	数物情報科		92	43	46.7%
	化学生命科		96	80	83.3%
	計		188	123	65.4%
学部合計 (通学課程全体)			1589	649	40.8%

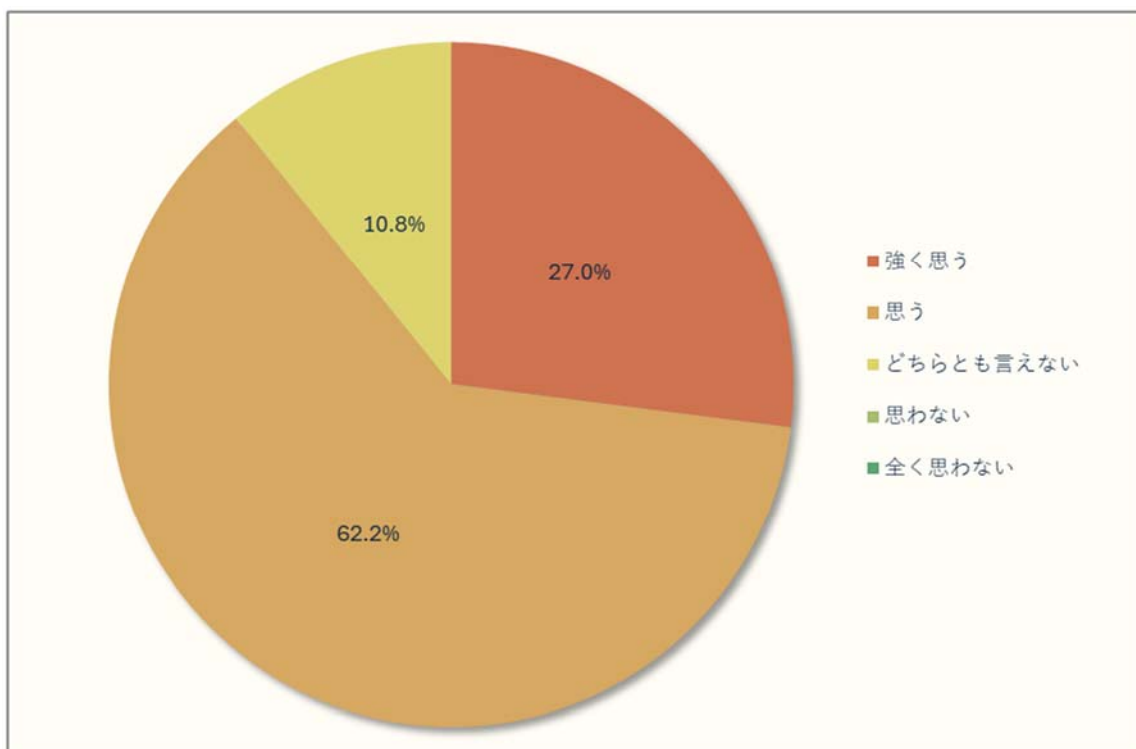
# 日本文学科

日本文学科の学生として以下のことが身についたと思いますか？[日本文学科DP]

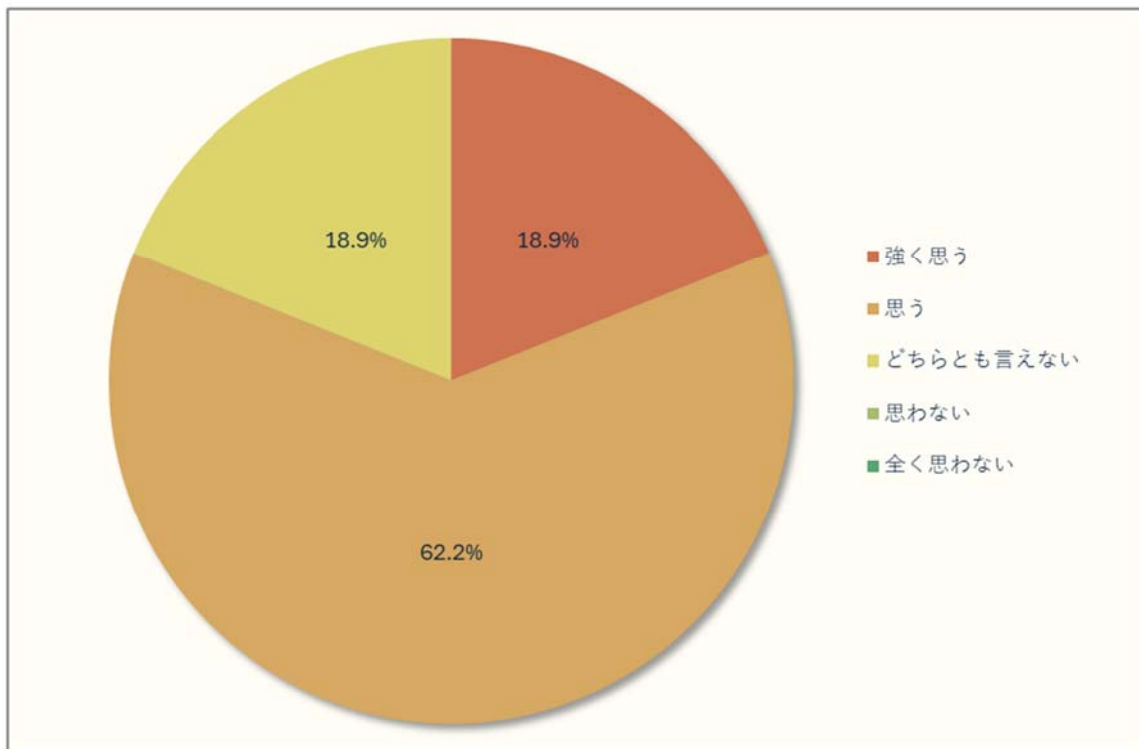
1. 専門的知識とその理解により培われた知性と感性によって、自ら新たな課題を発見し、その解決に努めることができる。



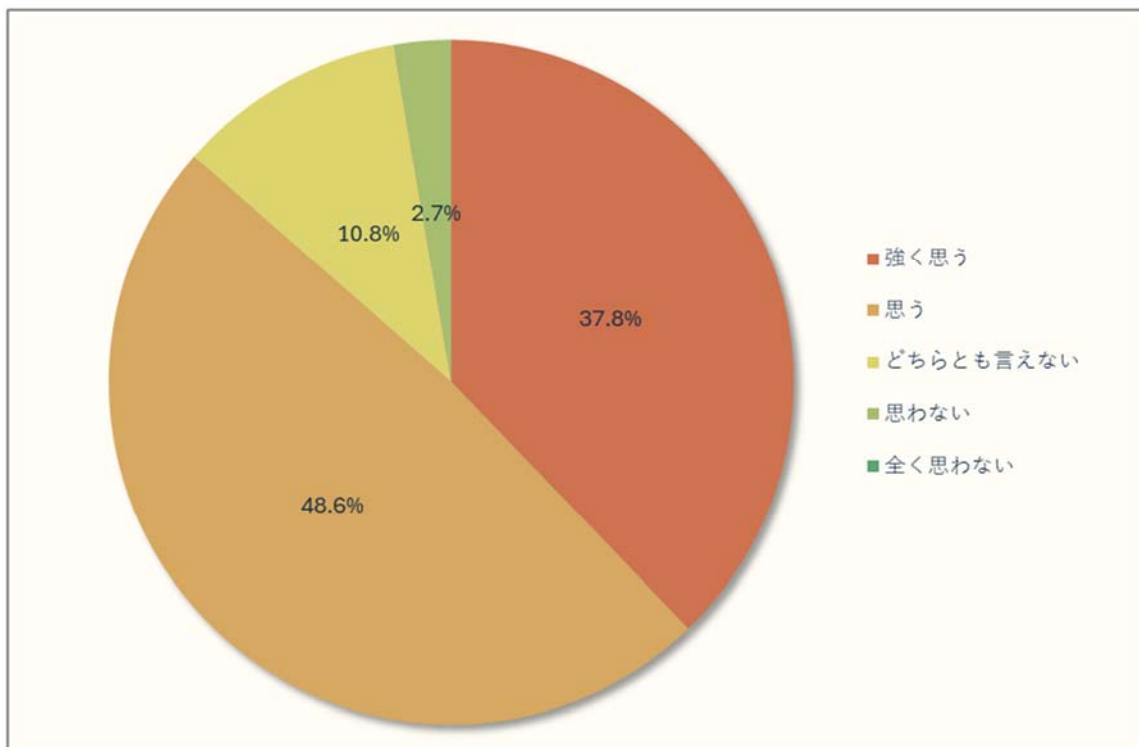
2. 健全な批評精神と学問的追究心を失わず、ものごとを客観的・論理的に判断することができる。



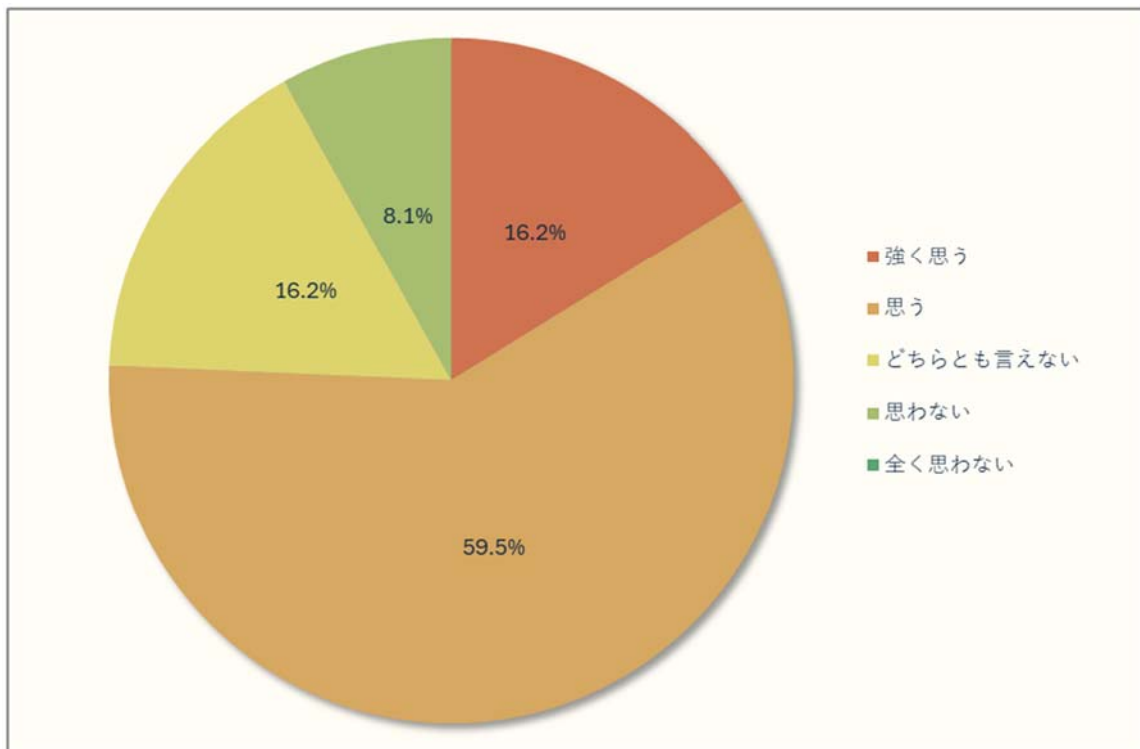
3. 専門的知識と教養力を、本学の建学の精神と結び付け、国際社会の一員として、適切な判断をすることができる。



4. 日本文学科出身であることに誇りと責任を持ち、自立した人生を切り拓いていくことができる。

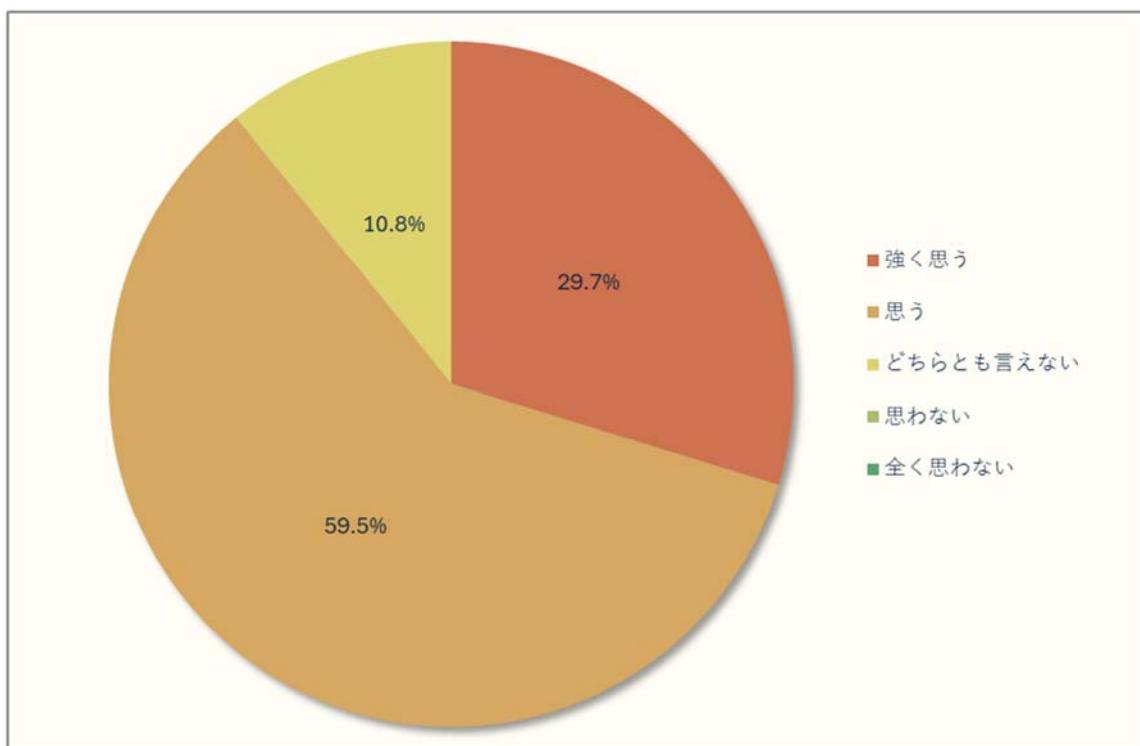


5. 専門的知識に裏付けられた調査力・思索力、コミュニケーション力、プレゼンテーション能力を生かして国際社会に貢献することができる。

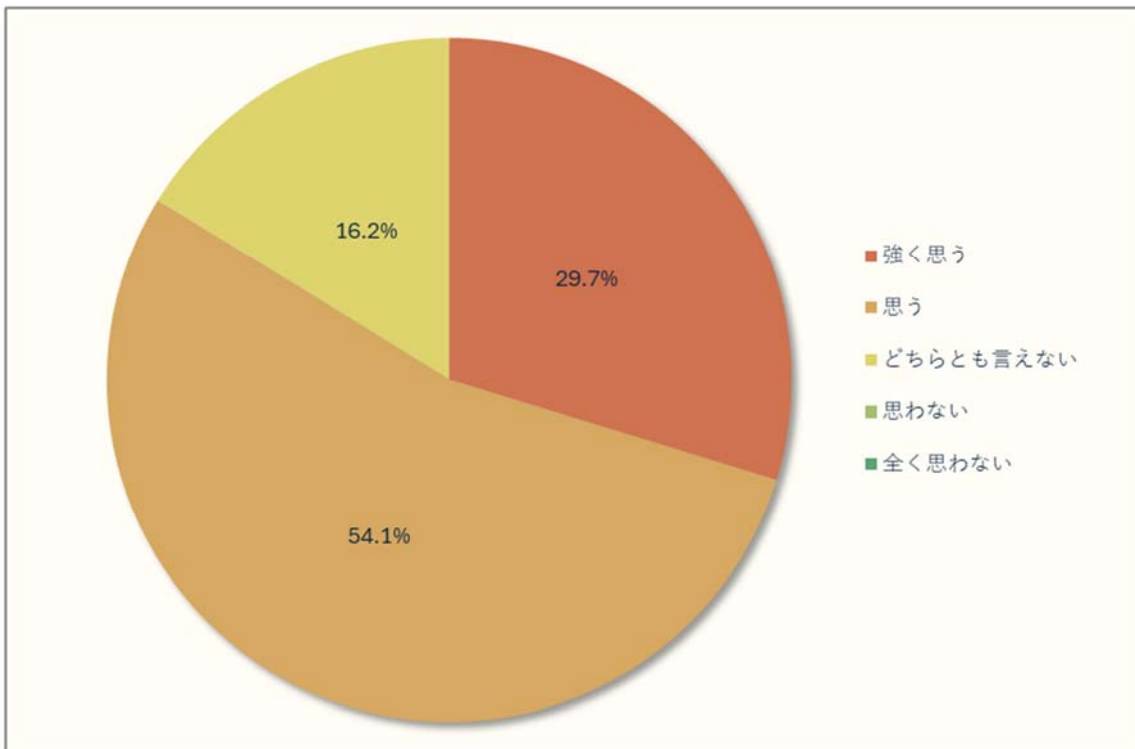


文学部の学生として以下のことが身についたと思いますか？ [文学部DP]

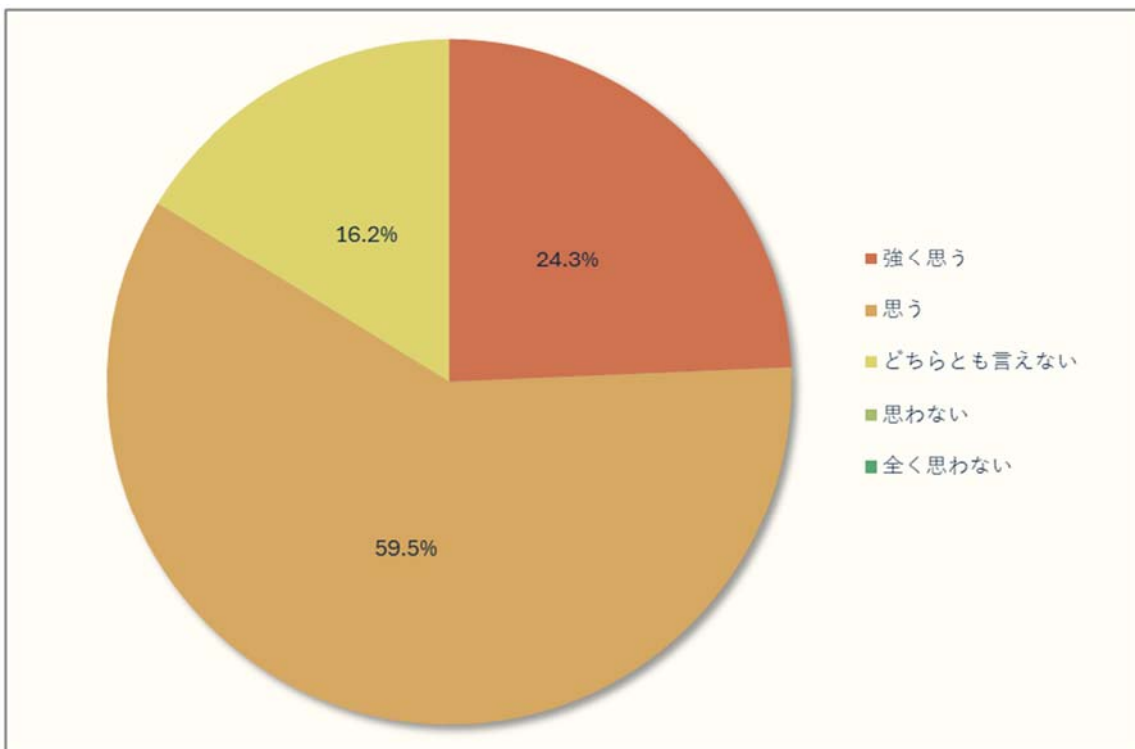
6. 健全な批評精神を持ち、ものごとを客観的・論理的に考えることができる。



7. 専門的知識に裏付けられた調査力・考察力を持って問題を深く追究することができる。

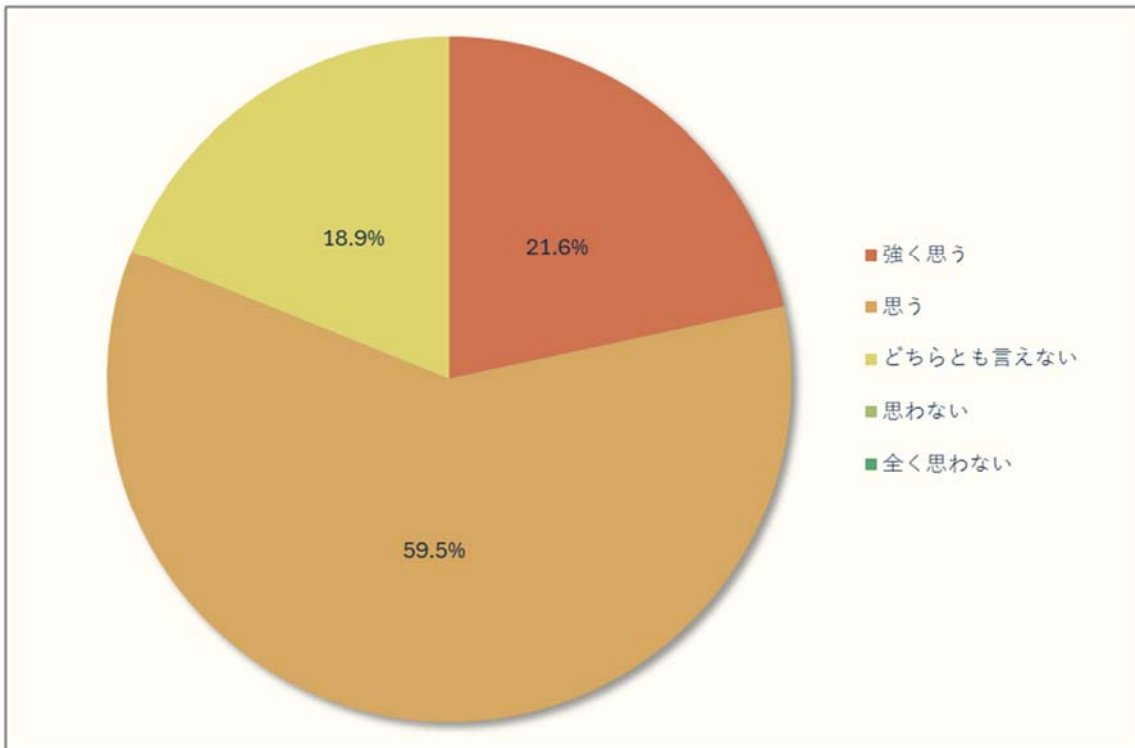


8. 十分なコミュニケーション能力と発表力を持って、他者と問題・関心を共有することができる。

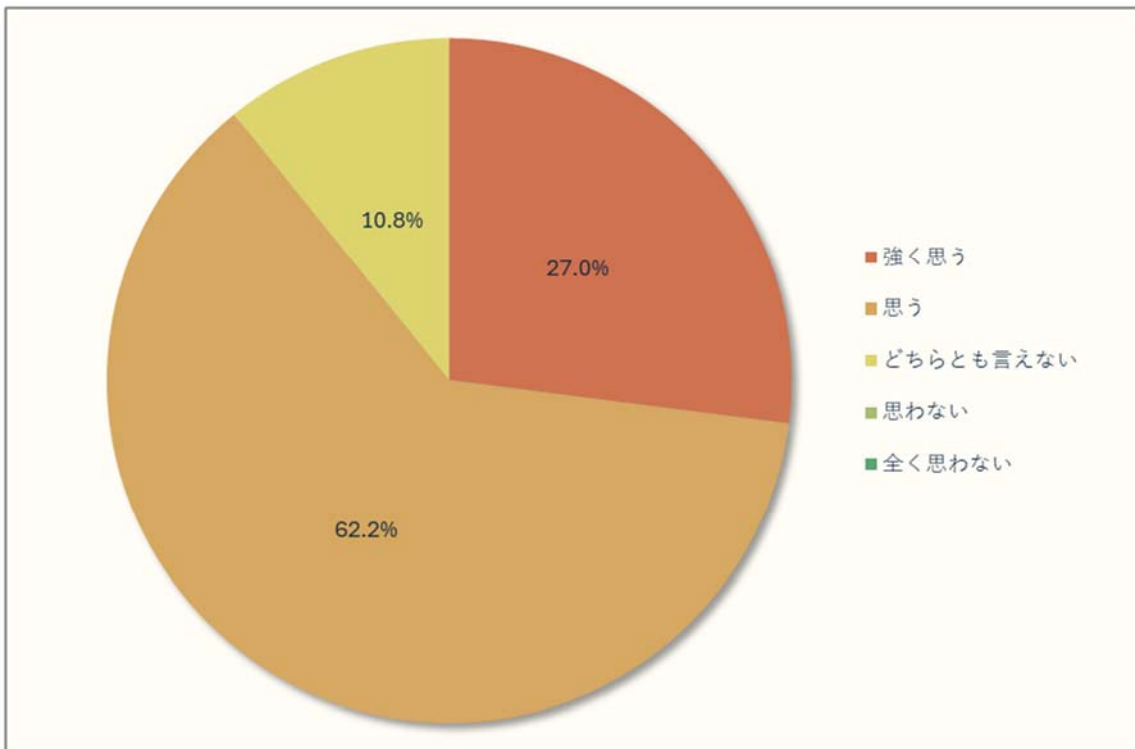


日本女子大学の学生として以下のことが身についたと思いますか？[大学DP]

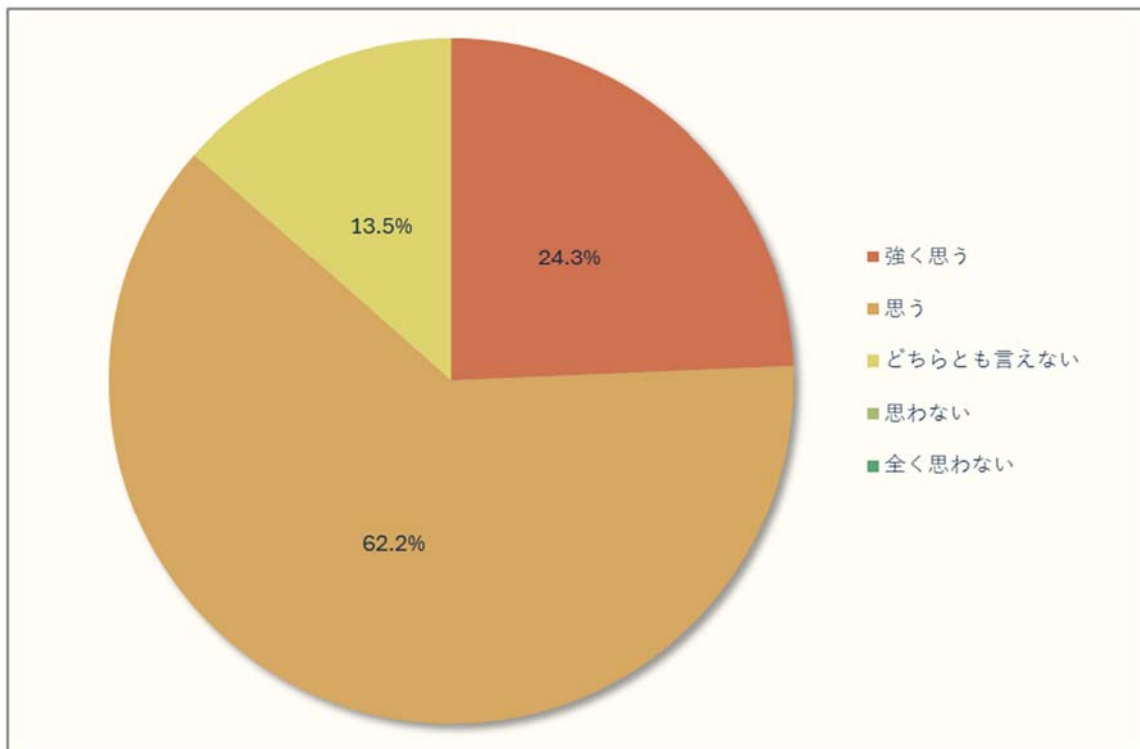
9. 建学の精神を理解し、ひとりの人間として、女性として、国際社会の一員として、自立することができる。



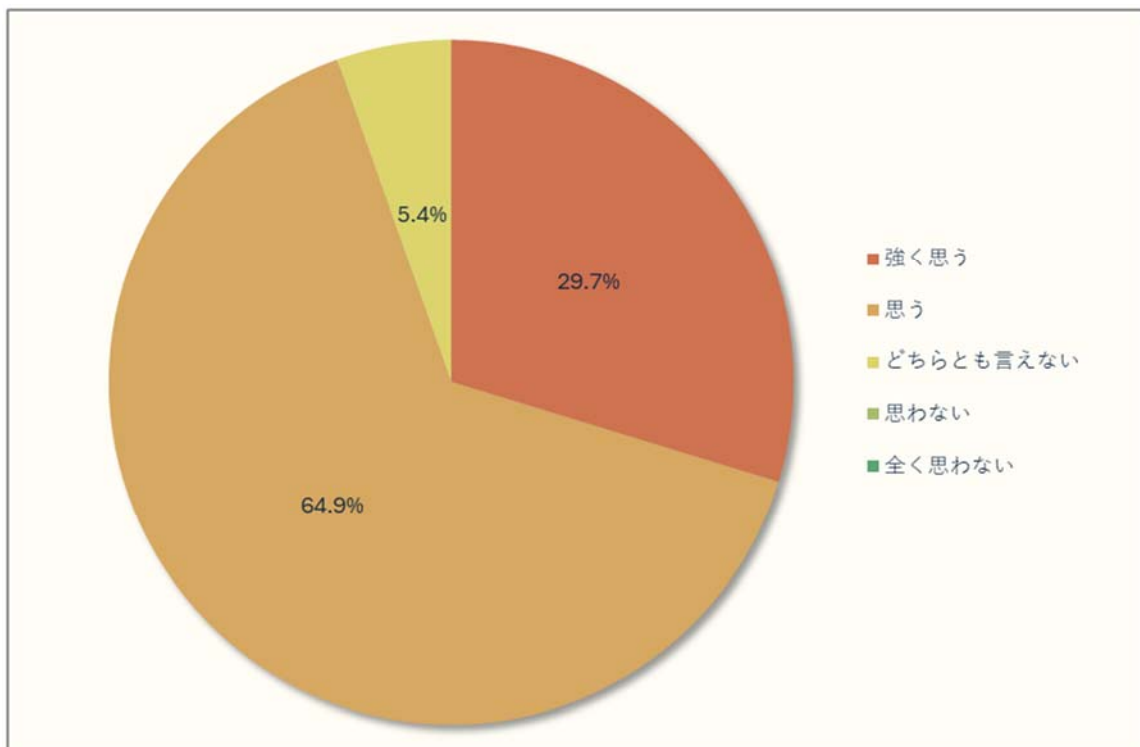
10. 強い信念を持ち自らの人生を切り拓いていくことができる。



11. 自ら新たな課題を発見し、専門的知識と教養教育により培われた知性と感性によって課題の解決に努めることができる。

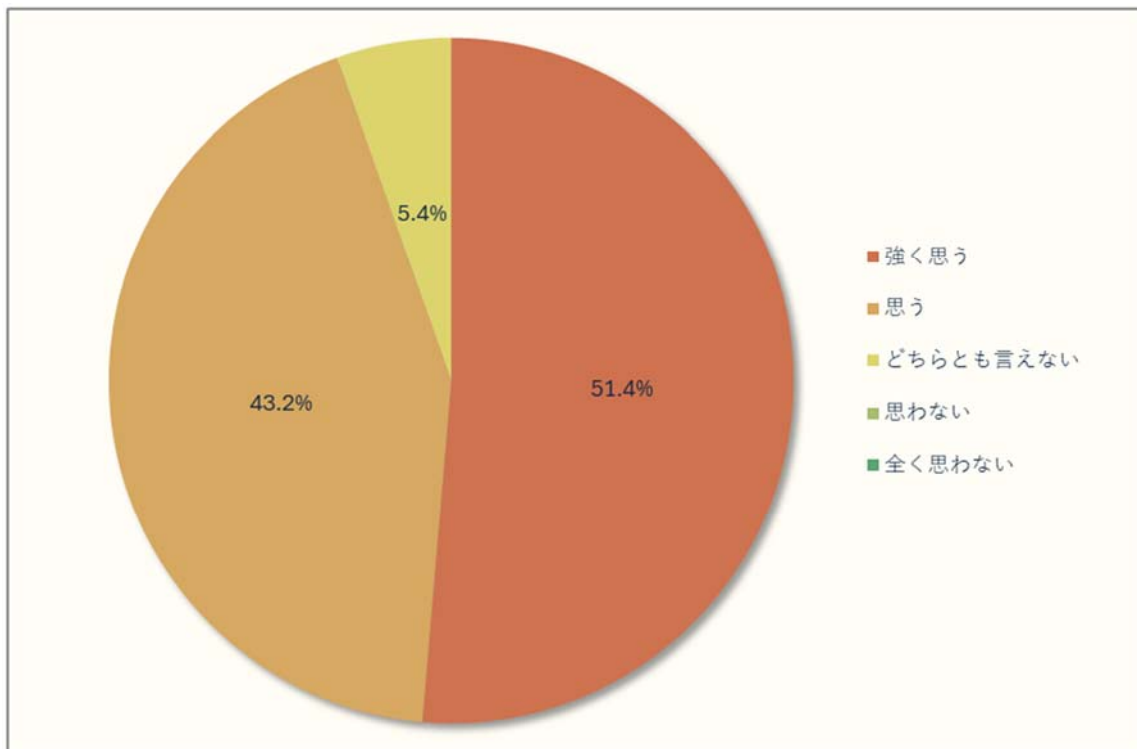


12. 他者に対する共感の気持ちを持ち、まわりの人々と円滑なコミュニケーションをはかって、共同でよりよい社会を築くことができる。

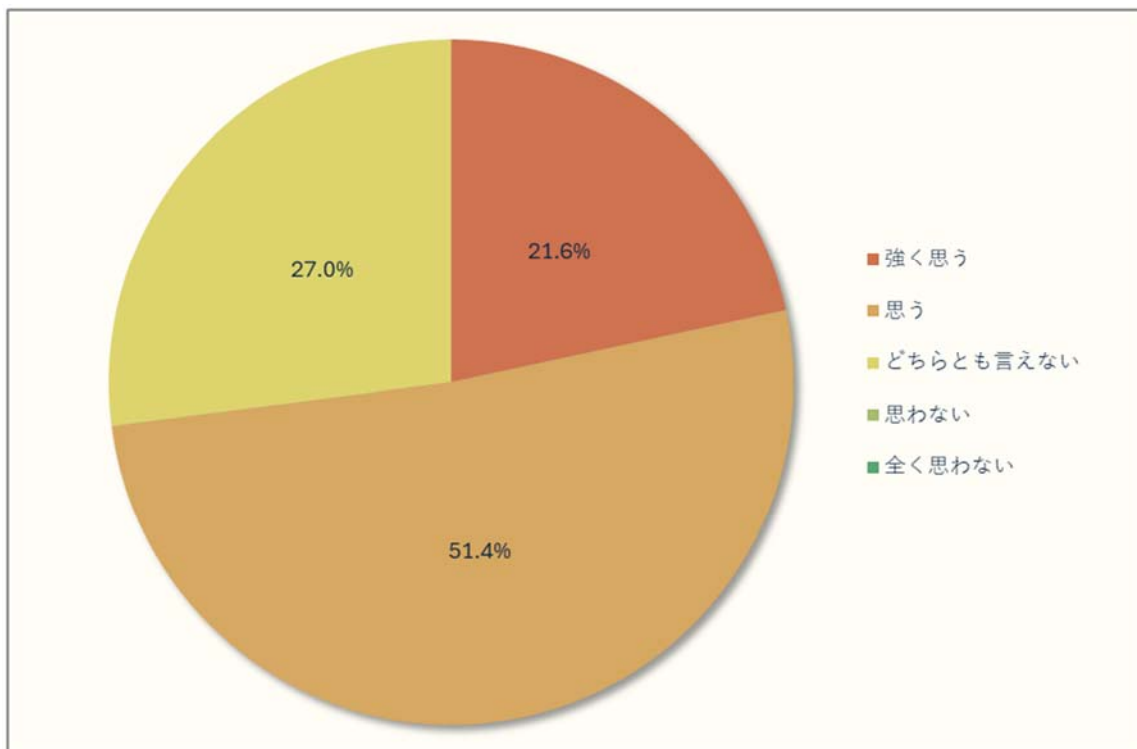


本学卒業にあたっての満足度について伺います。

13. 日本女子大学で学んで良かったと思いますか？

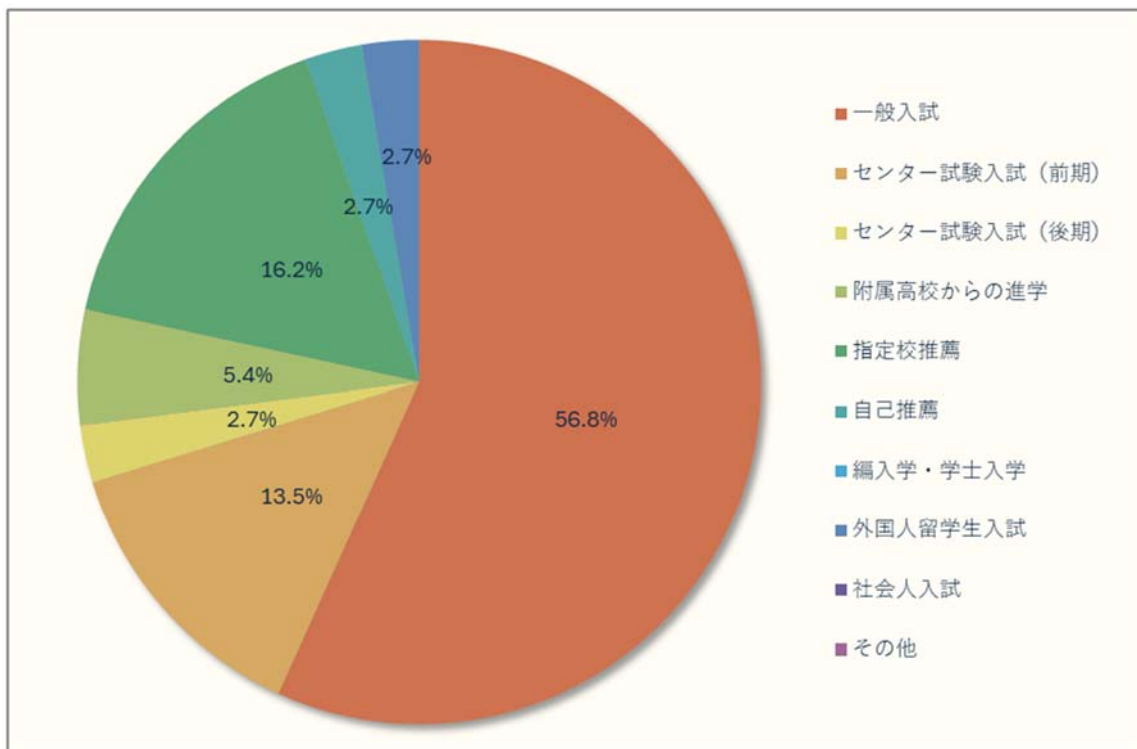


14. 学生生活に関する大学の支援体制（修学支援・キャリア支援・生活支援（心身の健康相談等）・課外活動支援など）は、あなたにとって適切だったと思いますか？





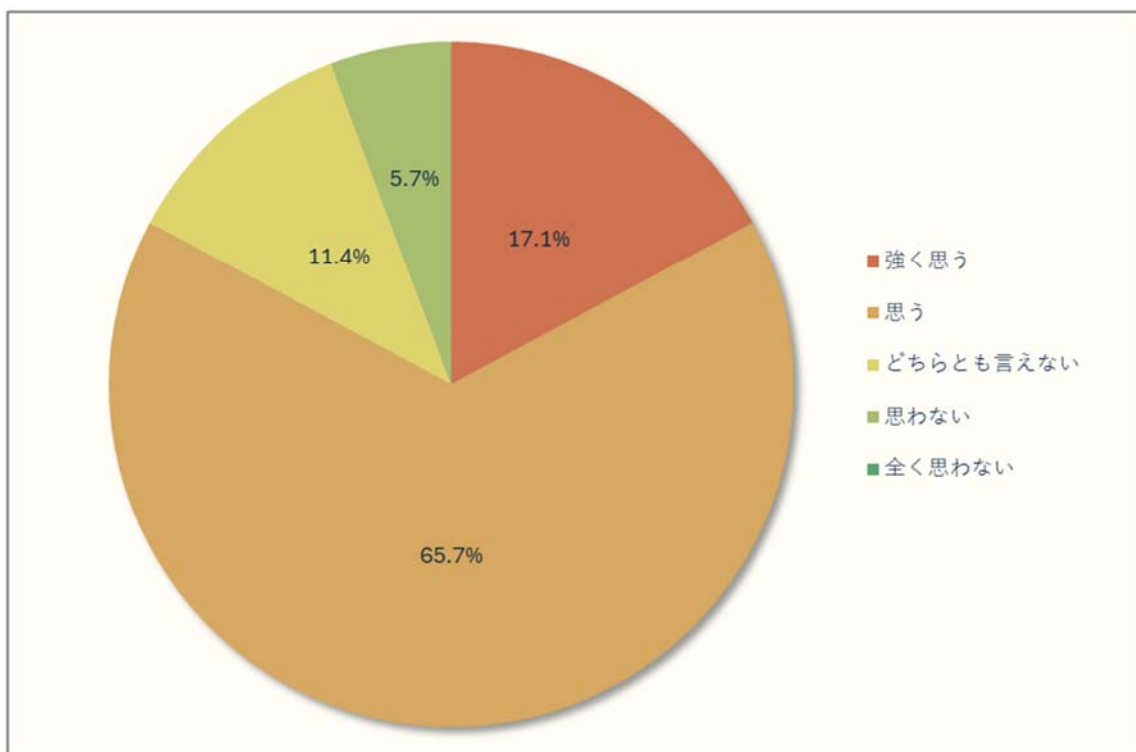
15. あなたが入学した試験形態を教えてください。



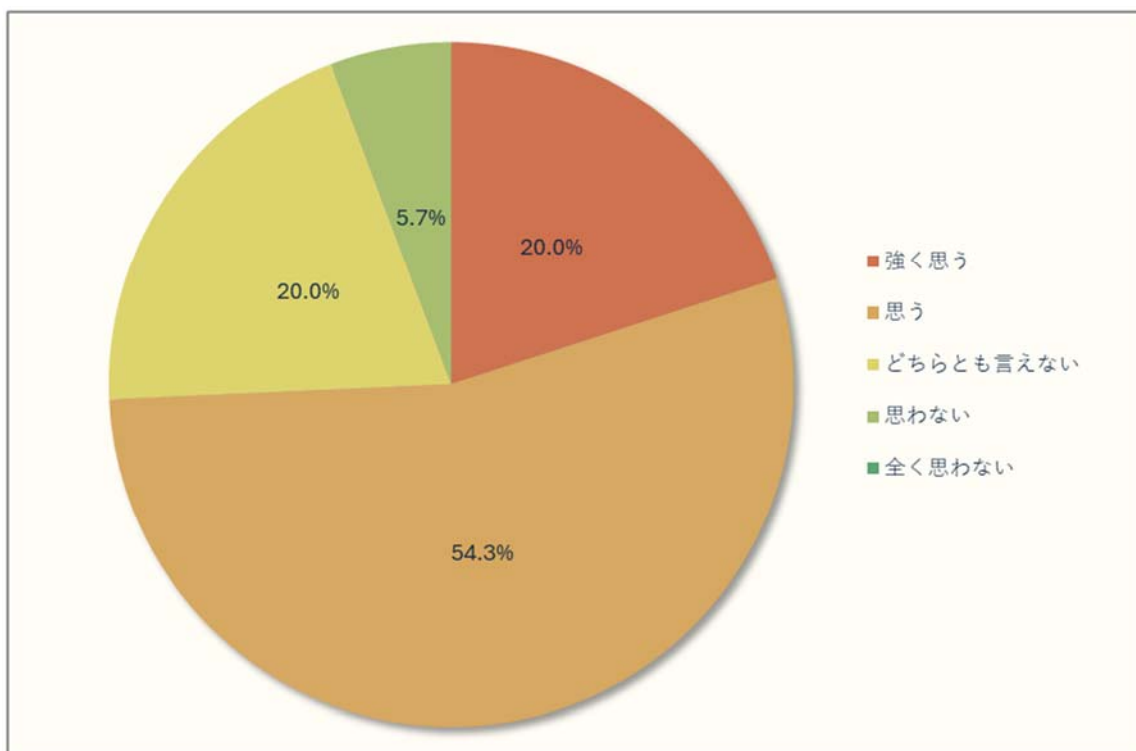
# 英文学科

英文学科の学生として以下のことが身についたと思いますか？[英文学科DP]

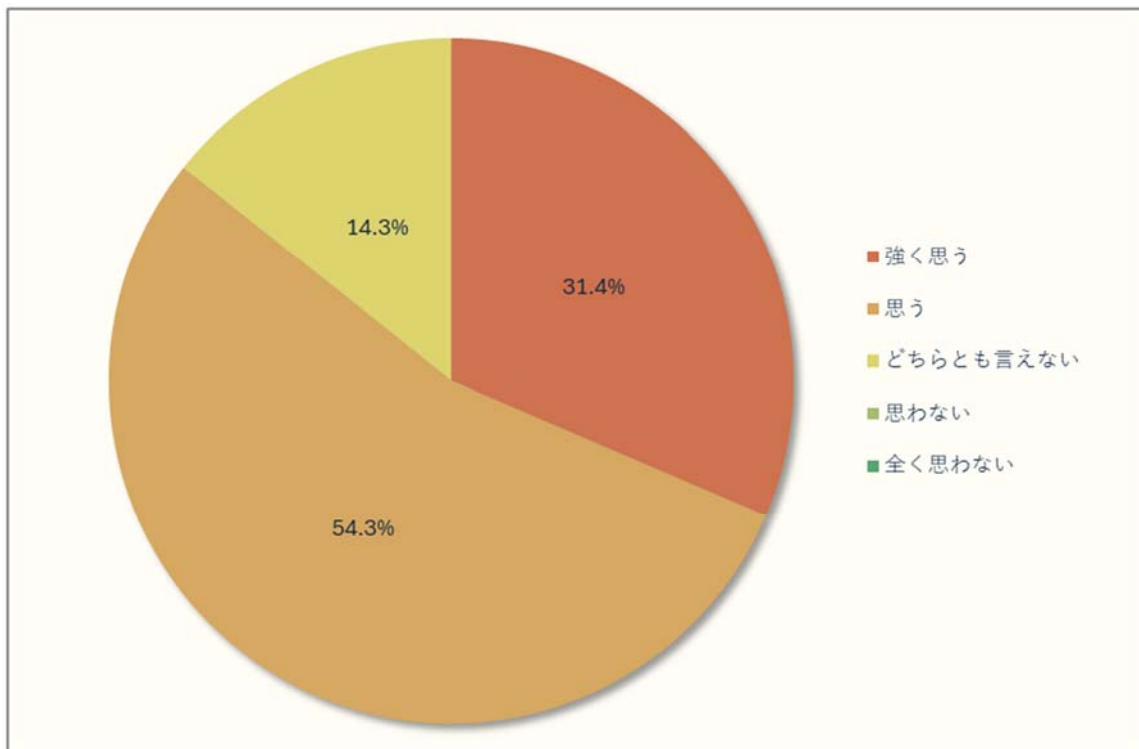
1. 英米を中心とした英語圏の文学、歴史、言語、文化、社会についての十分な専門的知識と教養教育で培われた知性により、自己と世界を広い視野から相対的・複眼的に捉えることができる。



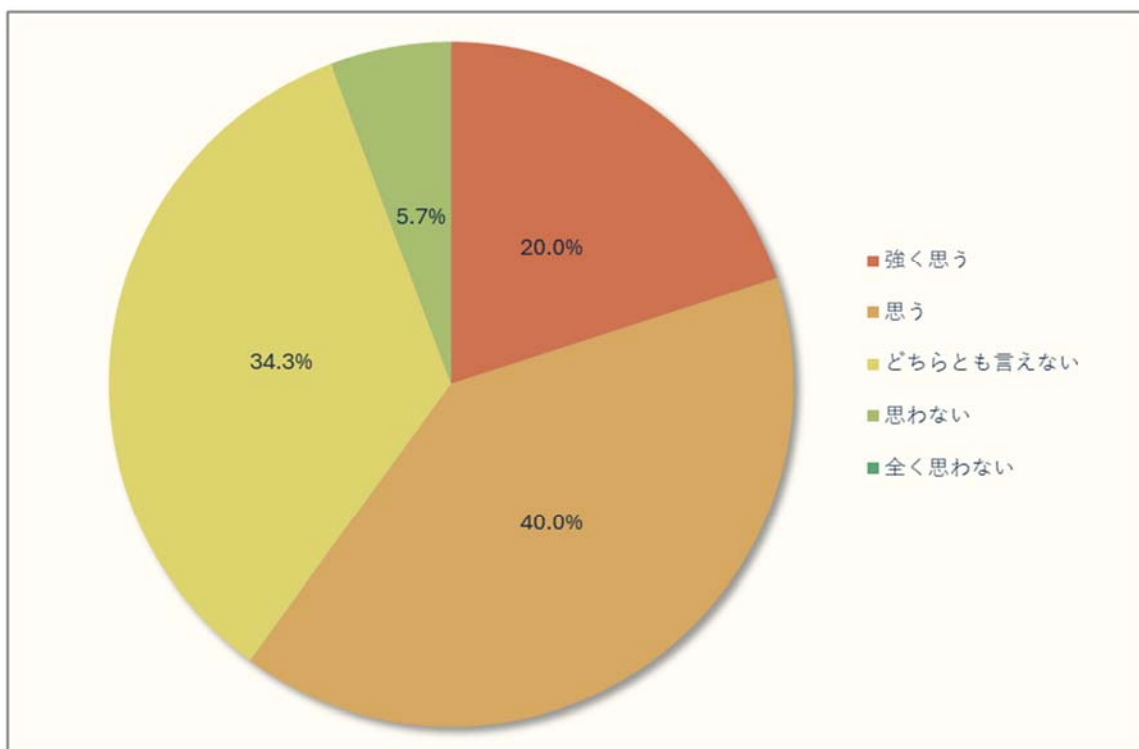
2. 専門的知識と教養力を、本学の建学の精神と結びつけることにより、国際社会の一員として自立した生き方を切り拓いていくことができる。



3. 英米を中心とした英語圏の文学、歴史、言語、文化、社会への関心を深め、世界をとりまく諸問題に健全な批評精神を持って向き合い、更に発信する意欲と自覚を身に付けている。

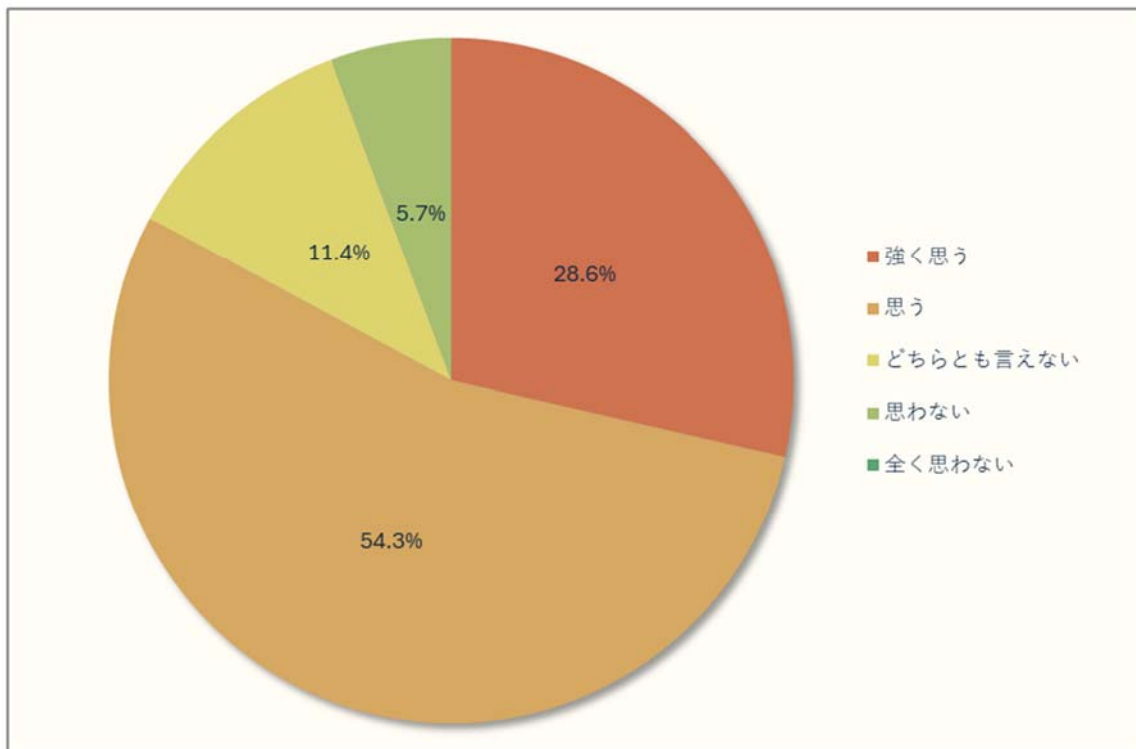


4. 英語運用能力の基礎である「リスニング」「スピーキング」「リーディング」「ライティング」に習熟し、英語による正確で円滑なコミュニケーション力とプレゼンテーション力、文章表現力を身に付けている。

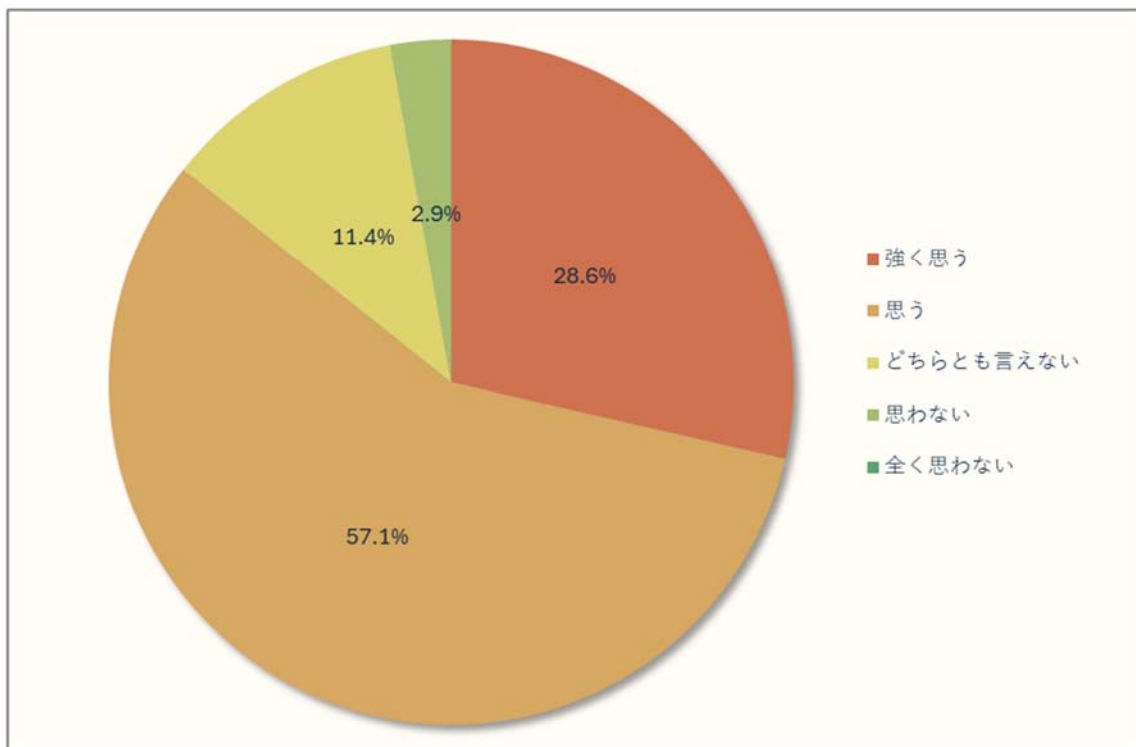


文学部の学生として以下のことが身についたと思いますか？【文学部DP】

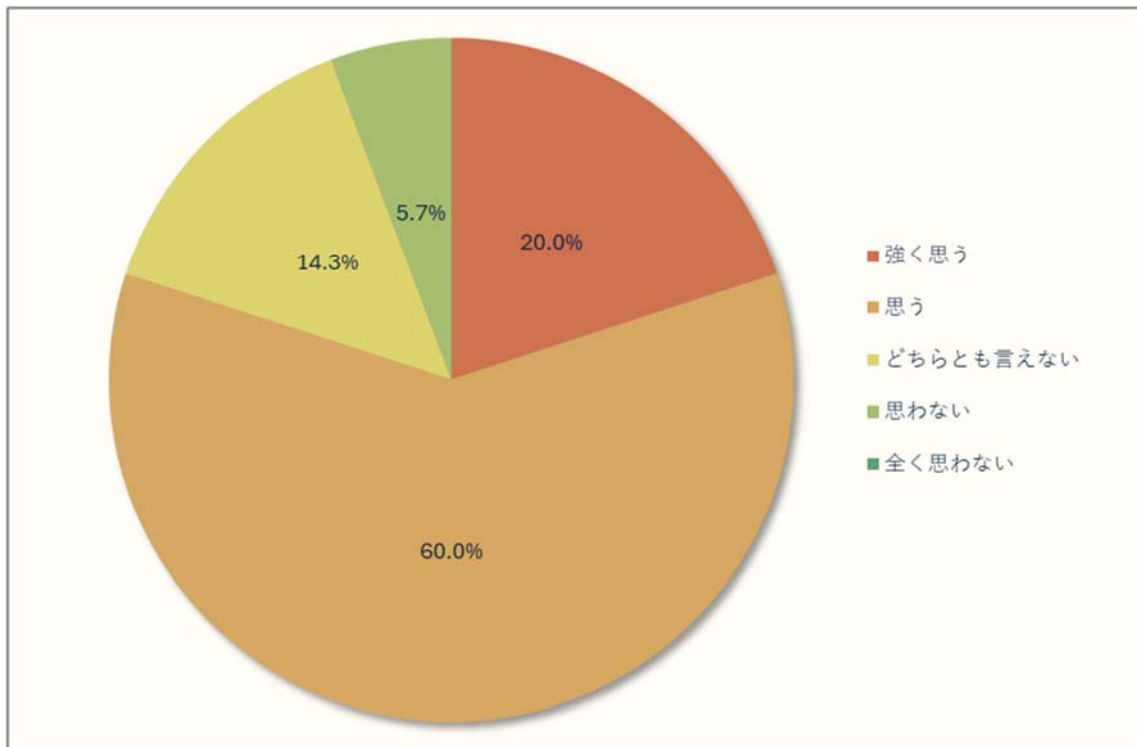
5. 健全な批評精神を持ち、ものごとを客観的・論理的に考えることができる。



6. 専門的知識に裏付けられた調査力・考察力を持って問題を深く追究することができる。

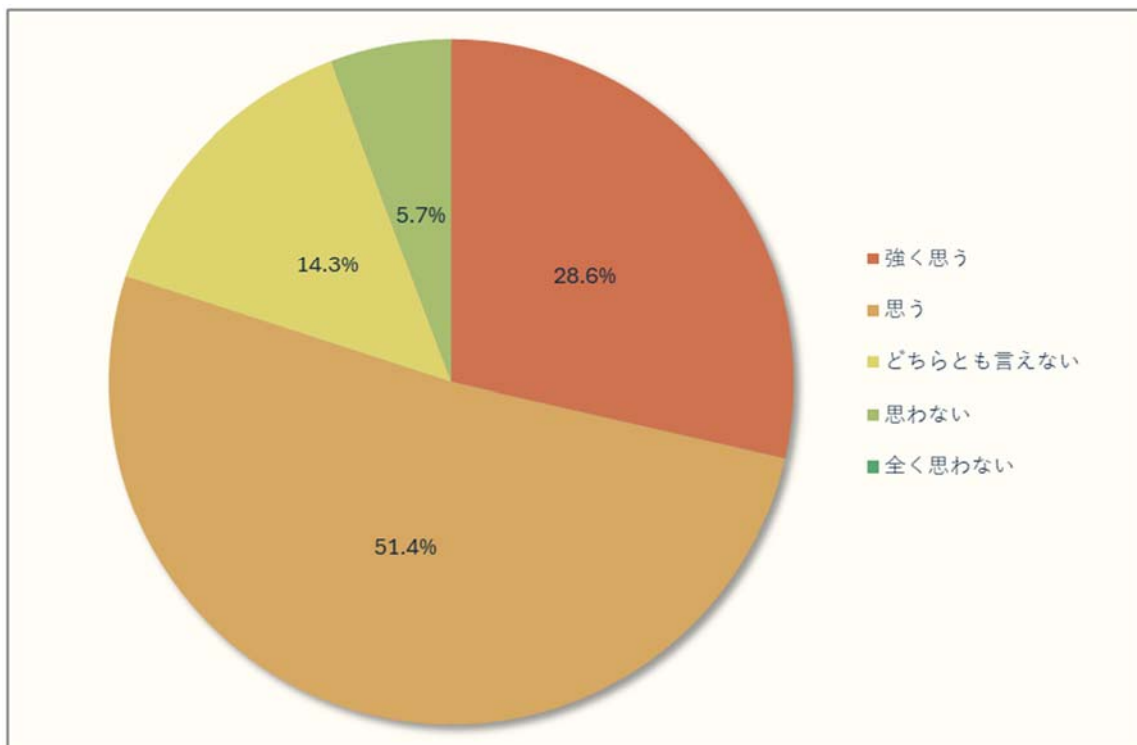


7. 十分なコミュニケーション能力と発表力を持って、他者と問題・関心を共有することができる。

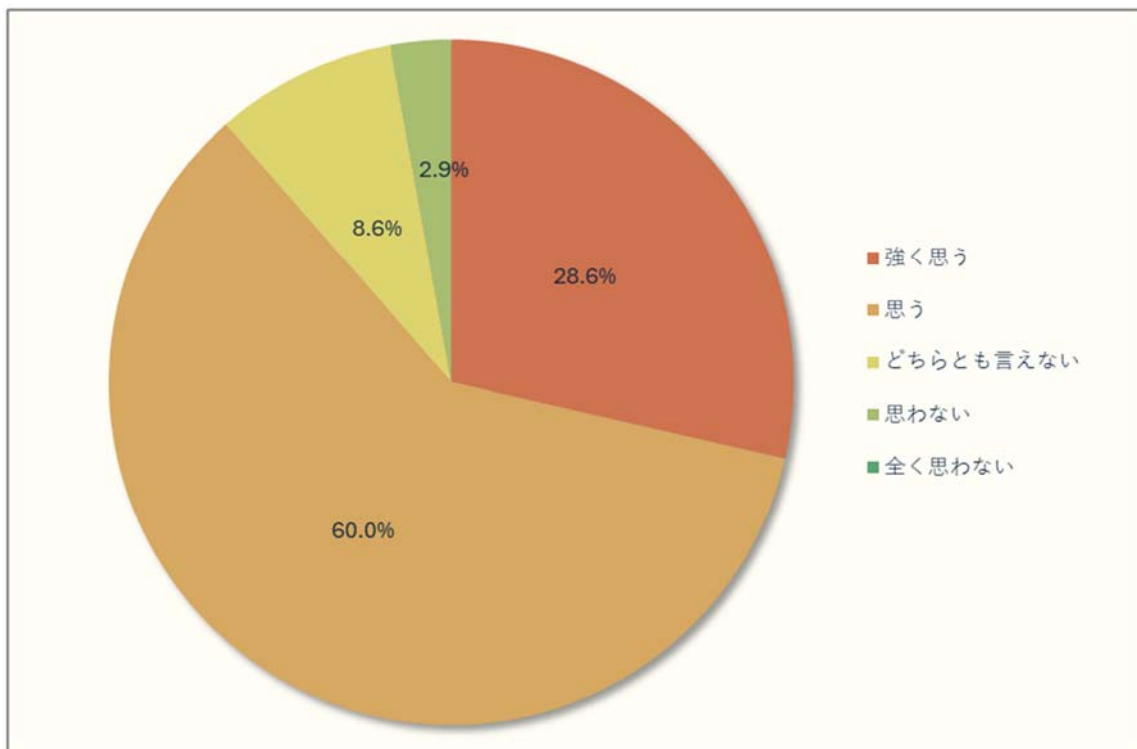


日本女子大学の学生として以下のことが身についたと思いますか？[大学DP]

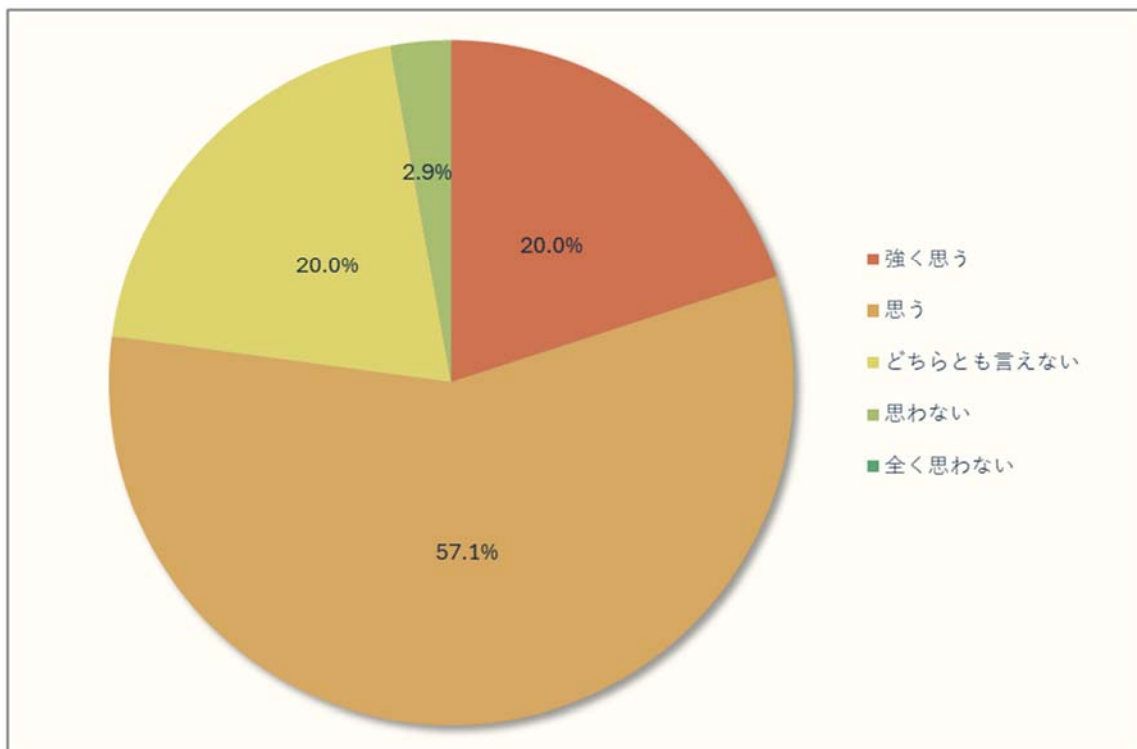
8. 建学の精神を理解し、ひとりの人間として、女性として、国際社会の一員として、自立することができる。



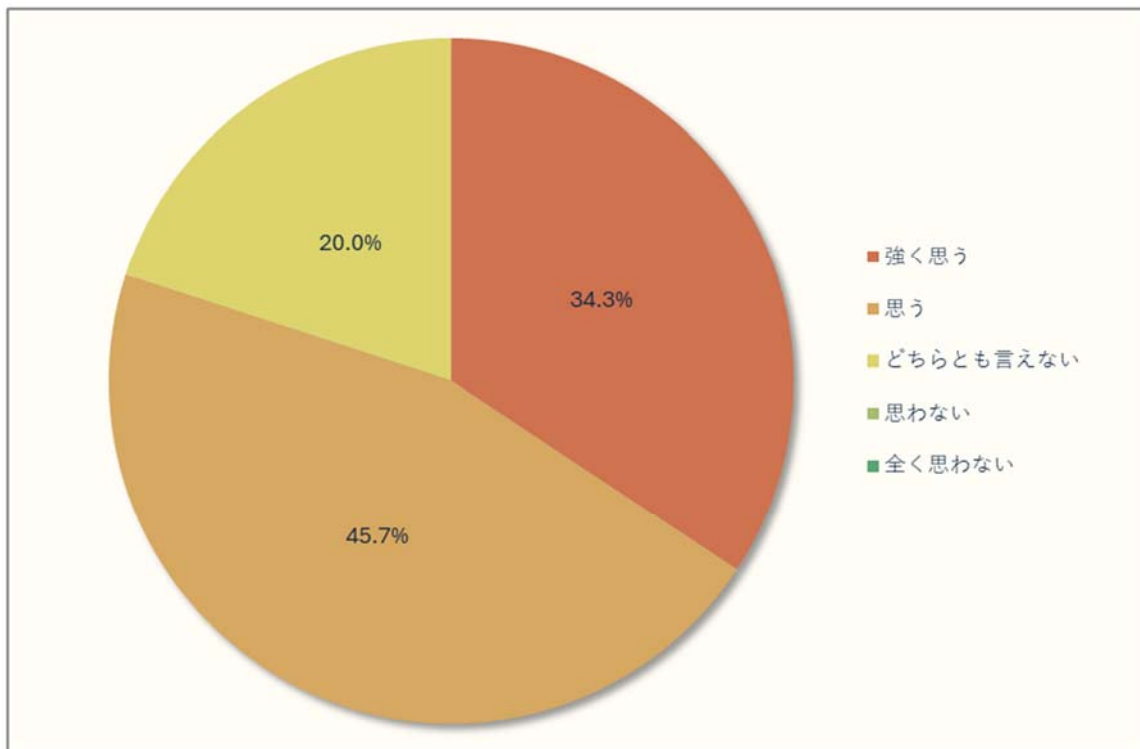
9. 強い信念を持ち自らの人生を切り拓いていくことができる。



10. 自ら新たな課題を発見し、専門的知識と教養教育により培われた知性と感性によって課題の解決に努めることができる。

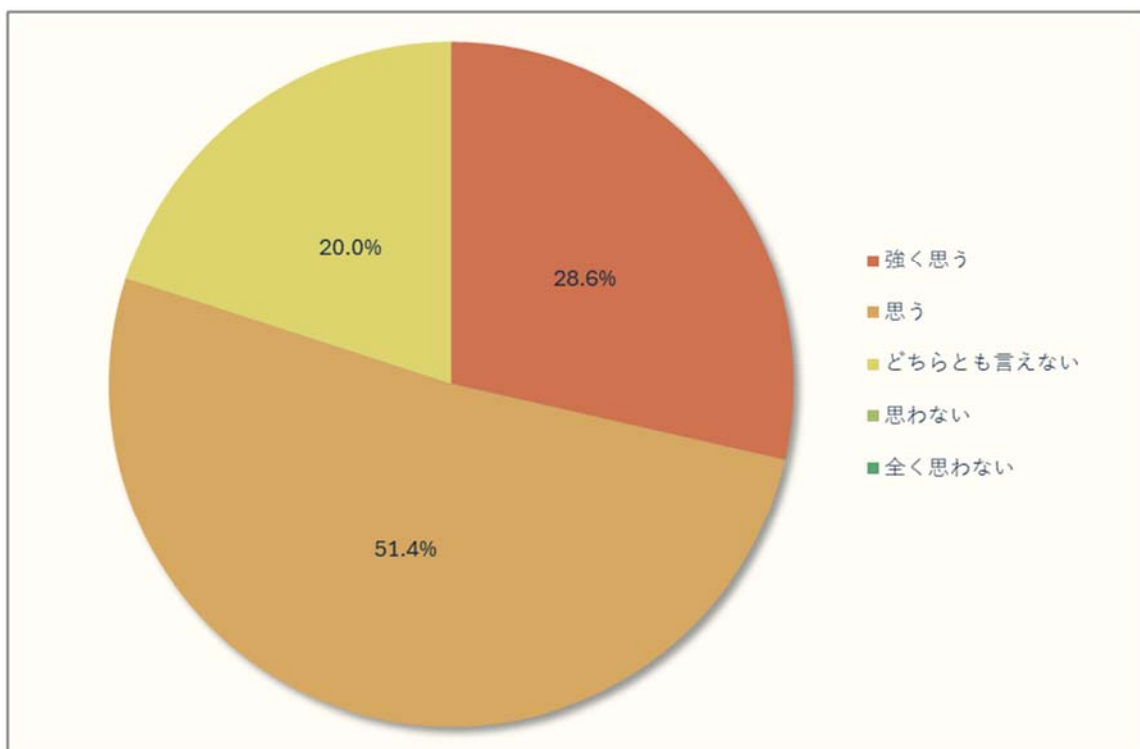


11. 他者に対する共感の気持ちを持ち、まわりの人々と円滑なコミュニケーションをはかって、共同でよりよい社会を築くことができる。

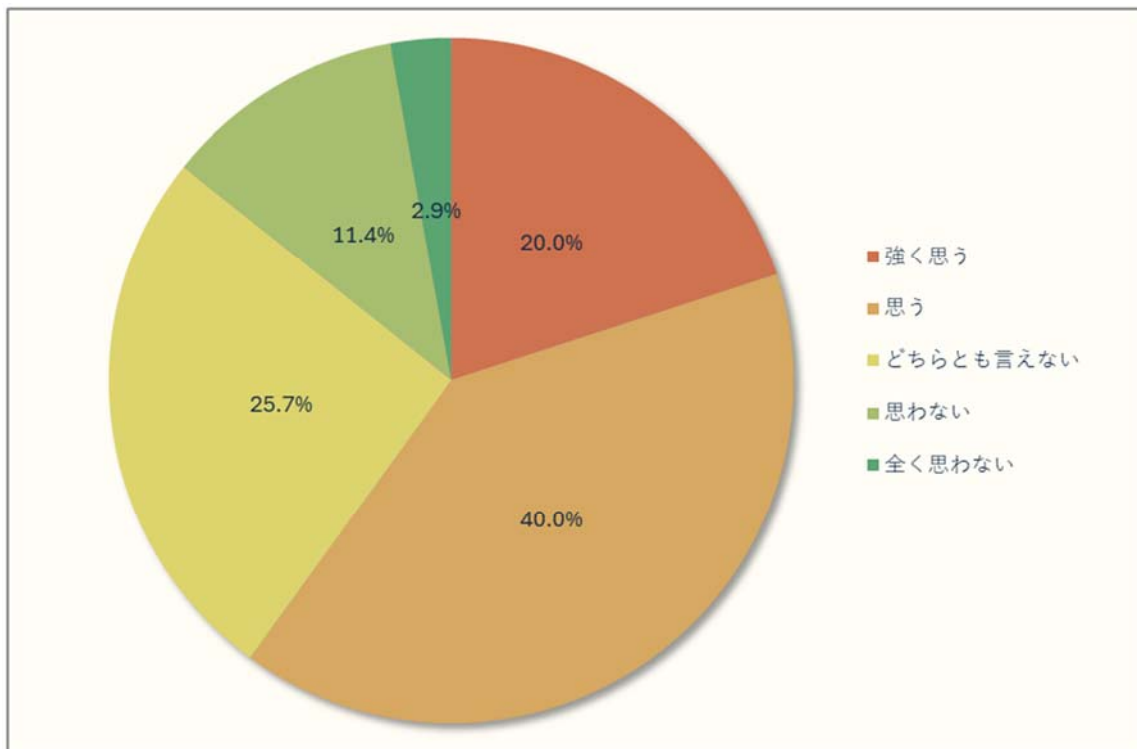


本学卒業にあたっての満足度について伺います。

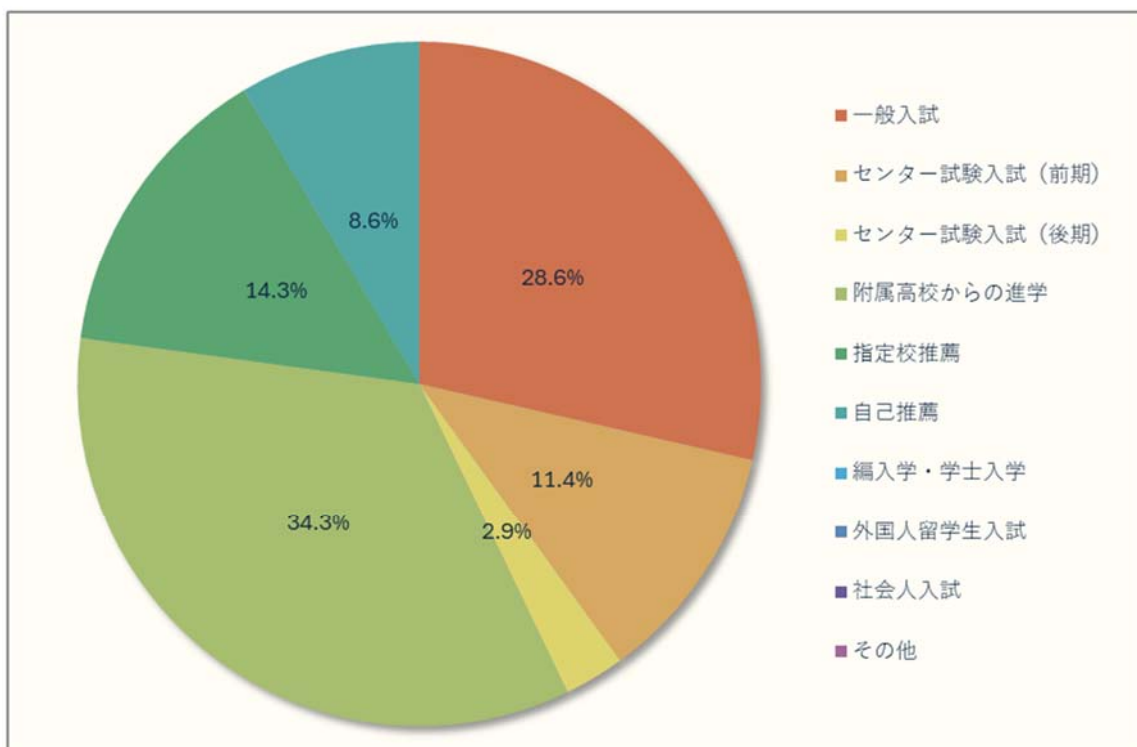
12. 日本女子大学で学んで良かったと思いますか？



13. 学生生活に関する大学の支援体制（修学支援・キャリア支援・生活支援（心身の健康相談等）・課外活動支援など）は、あなたにとって適切だったと思いますか？



14. あなたが入学した試験形態を教えてください。

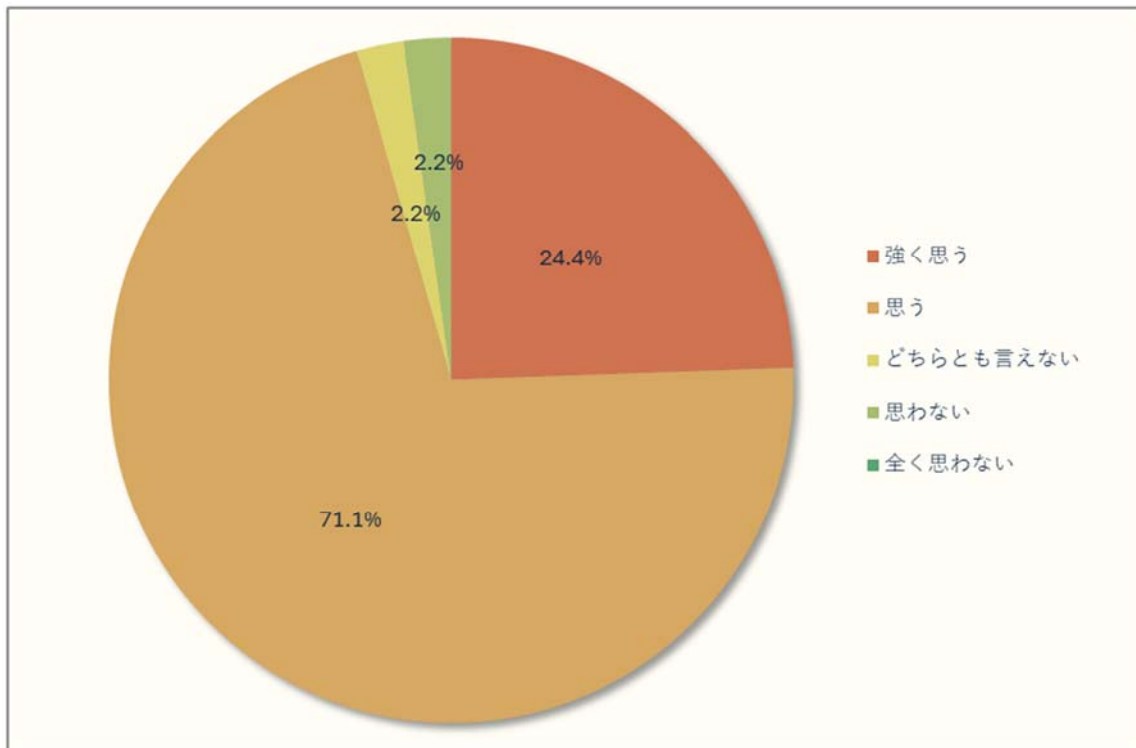




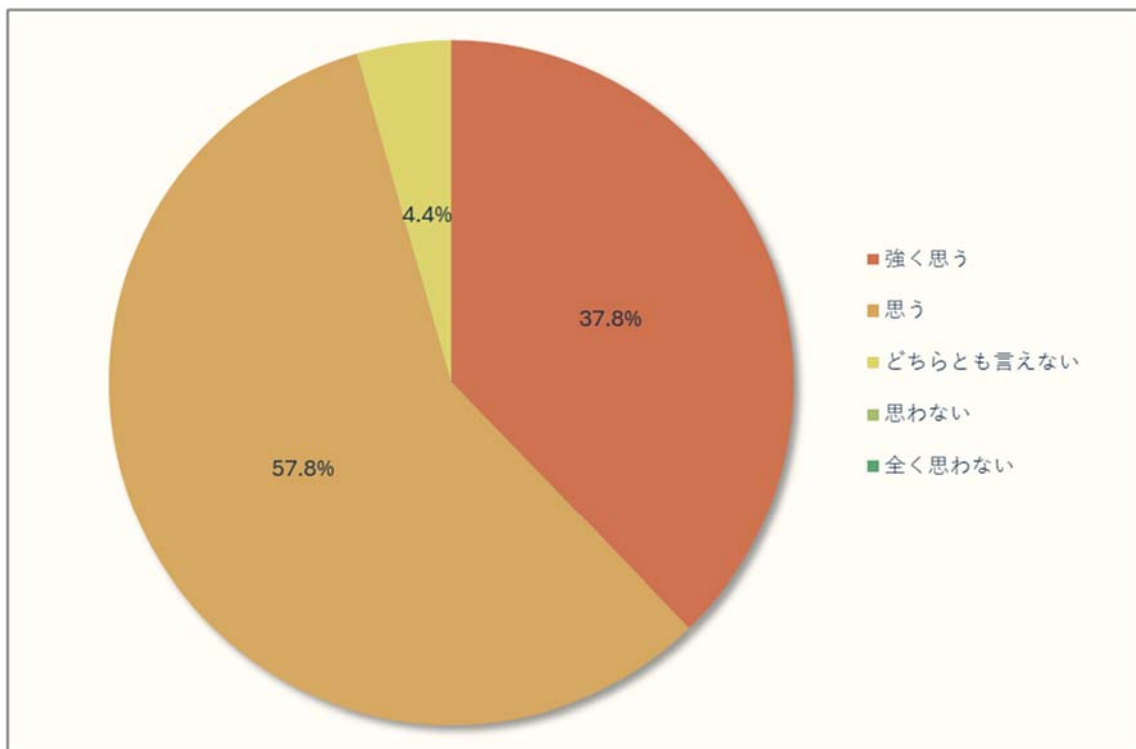
# 史学科

史学科の学生として以下のことが身についたと思いますか？[史学科DP]

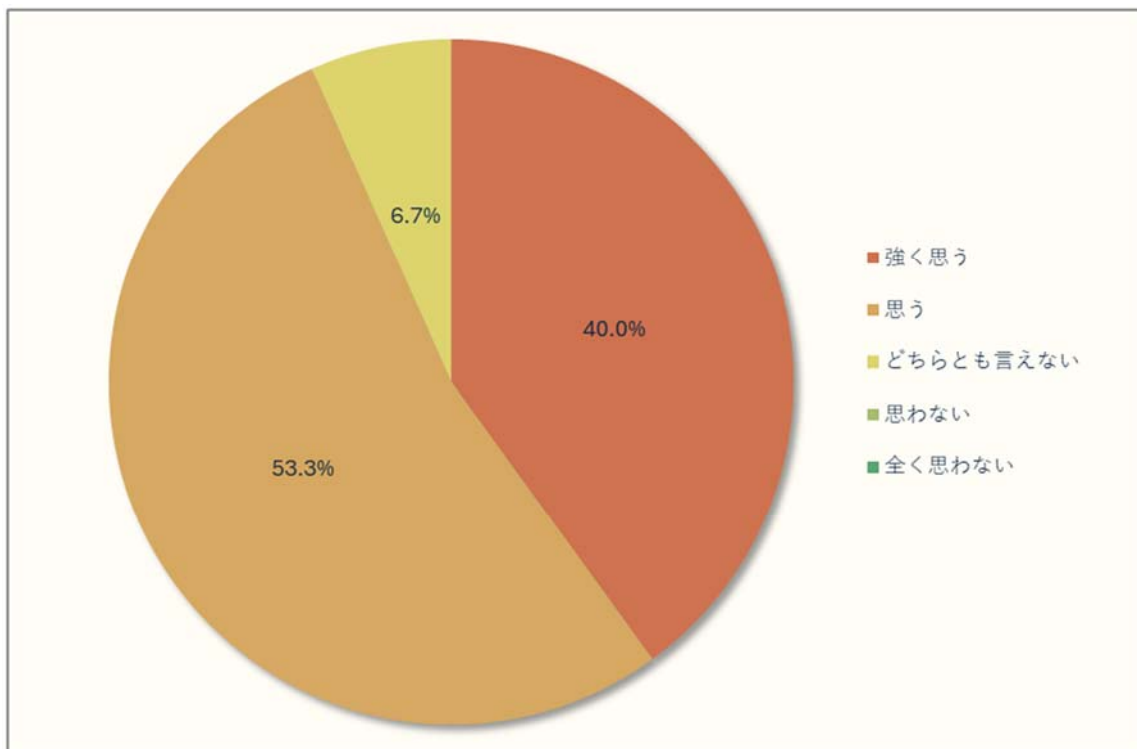
1. 人間の営みの集積である歴史に対して、均衡のとれた幅広い知識を修得している。



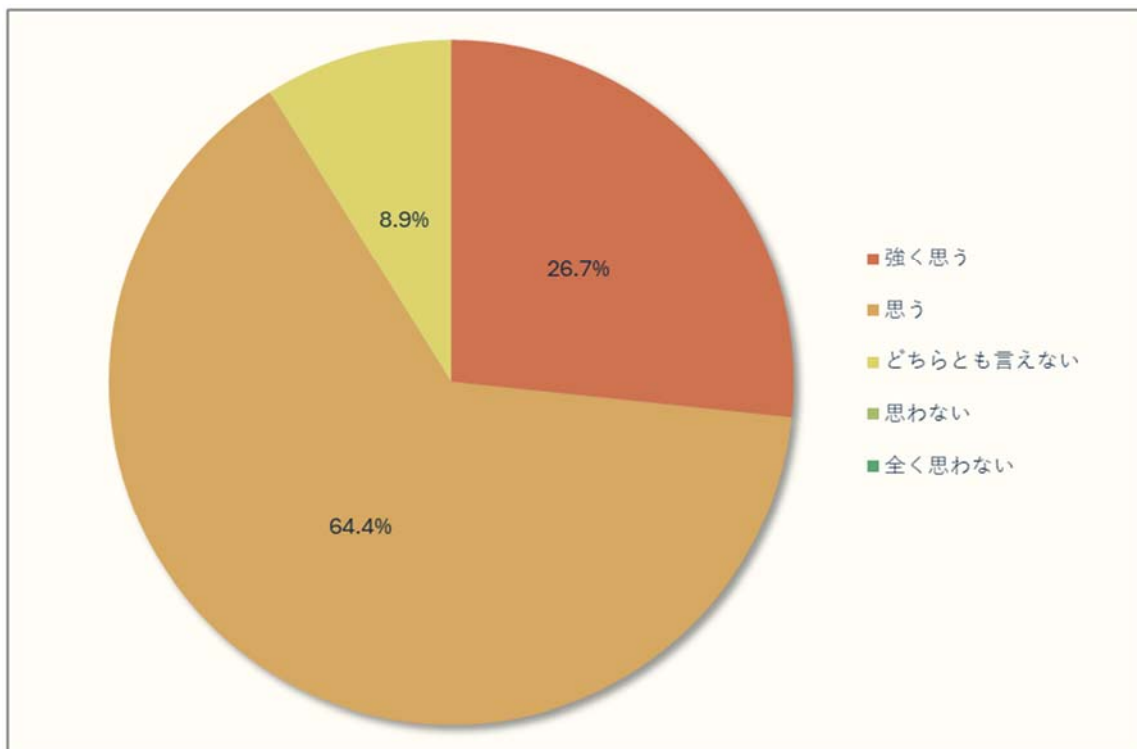
2. 異文化について深い知識・理解を持ち、自らの属する文化を客観的に理解できる。



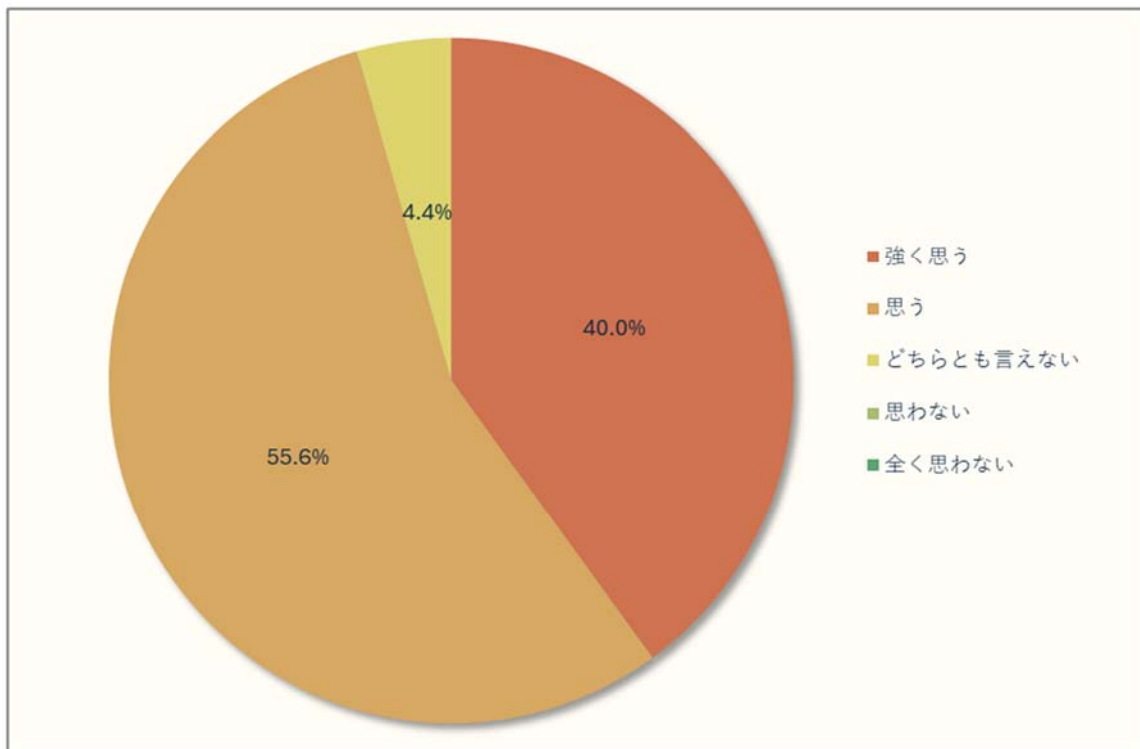
3. 健全な批評精神に基づき、歴史を客観的、論理的に認識できる。



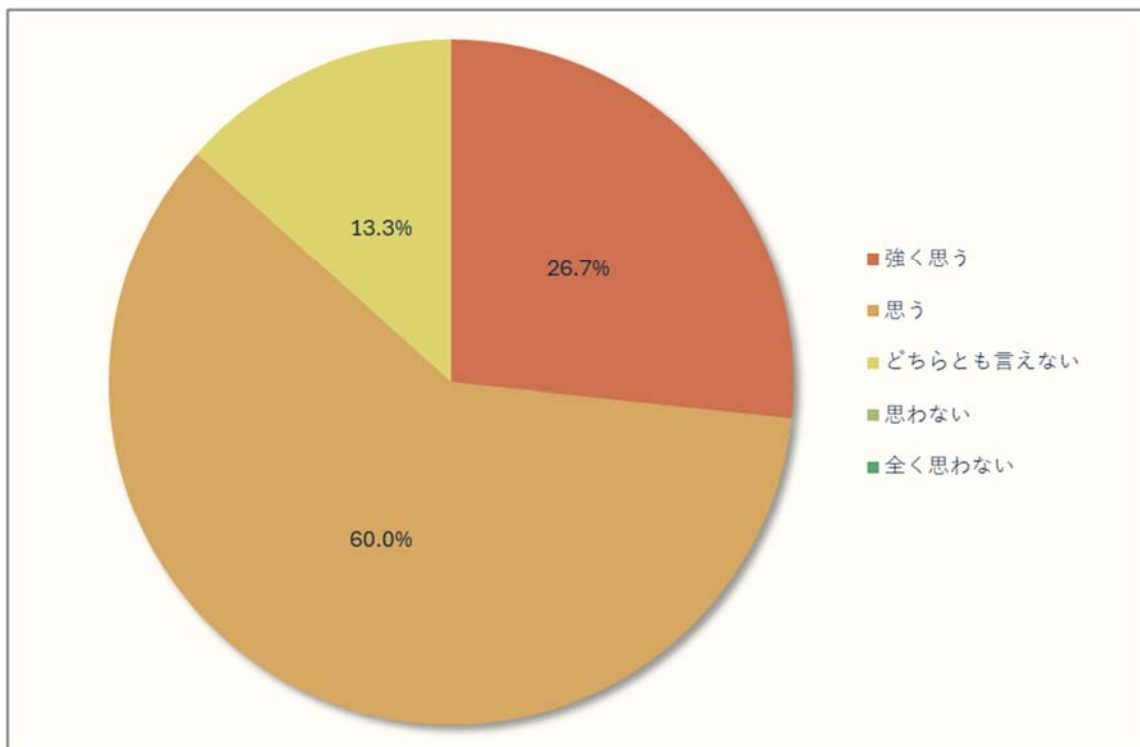
4. 専門的知識と教養を本学の建学の精神と結びつけ、時代に即した思考・判断力を持ち、国際社会の一員として自立した生き方を切り拓いていくことができる。



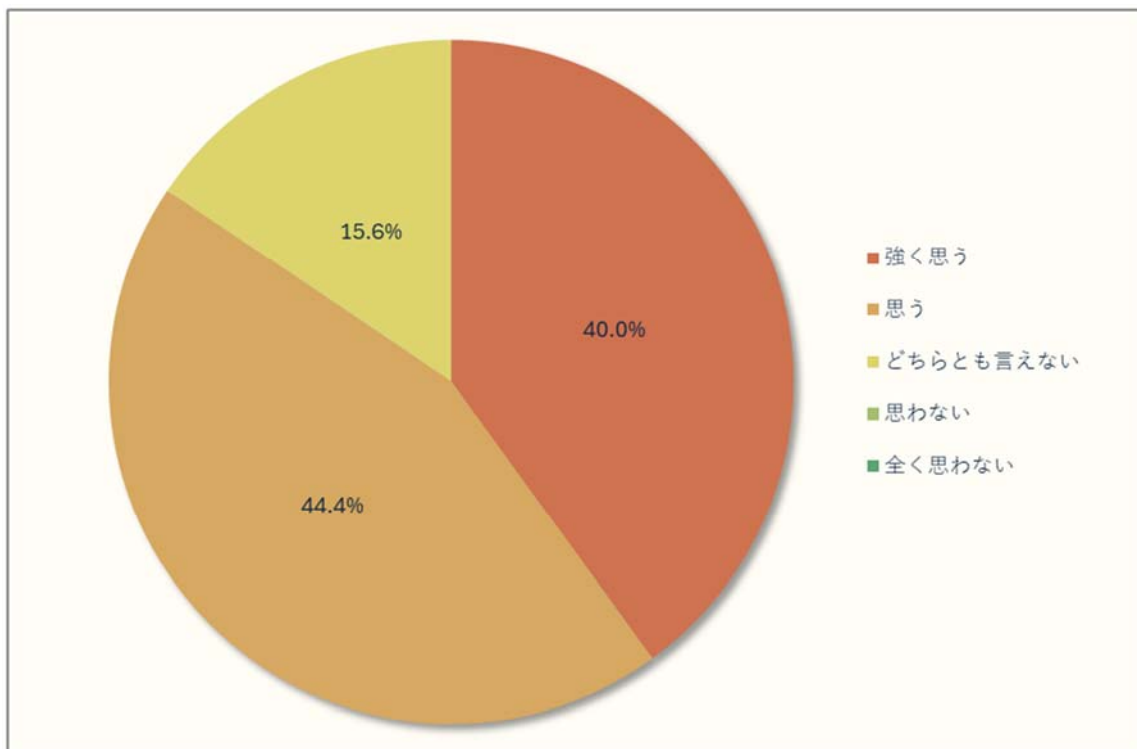
5. 現代世界の諸事象について、先入観に囚われず、その歴史的背景に照らして客観的に理解することができる。



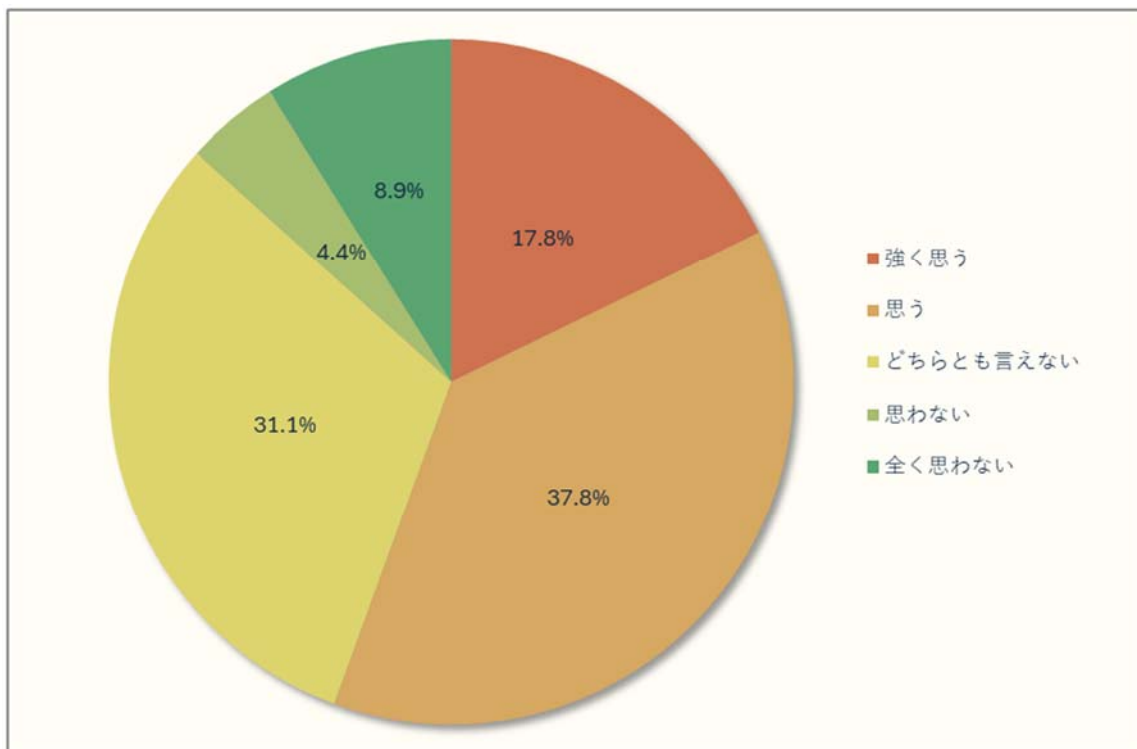
6. 多様な史資料の探索と読解に主体的に取り組むことができる。



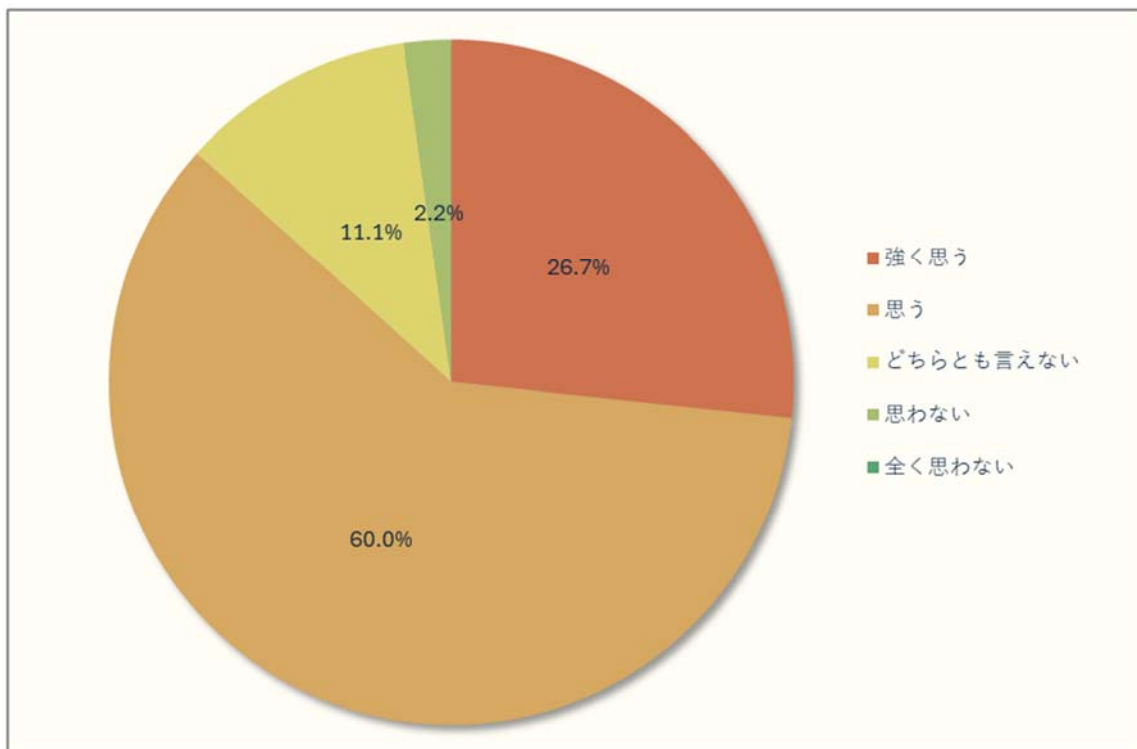
7. 氾濫する情報に惑わされず、広い視野から客観的に分析できる。



8. 英語に加え第三の言語の基本を身に付け、文化的背景の理解に基づいた運用ができる。

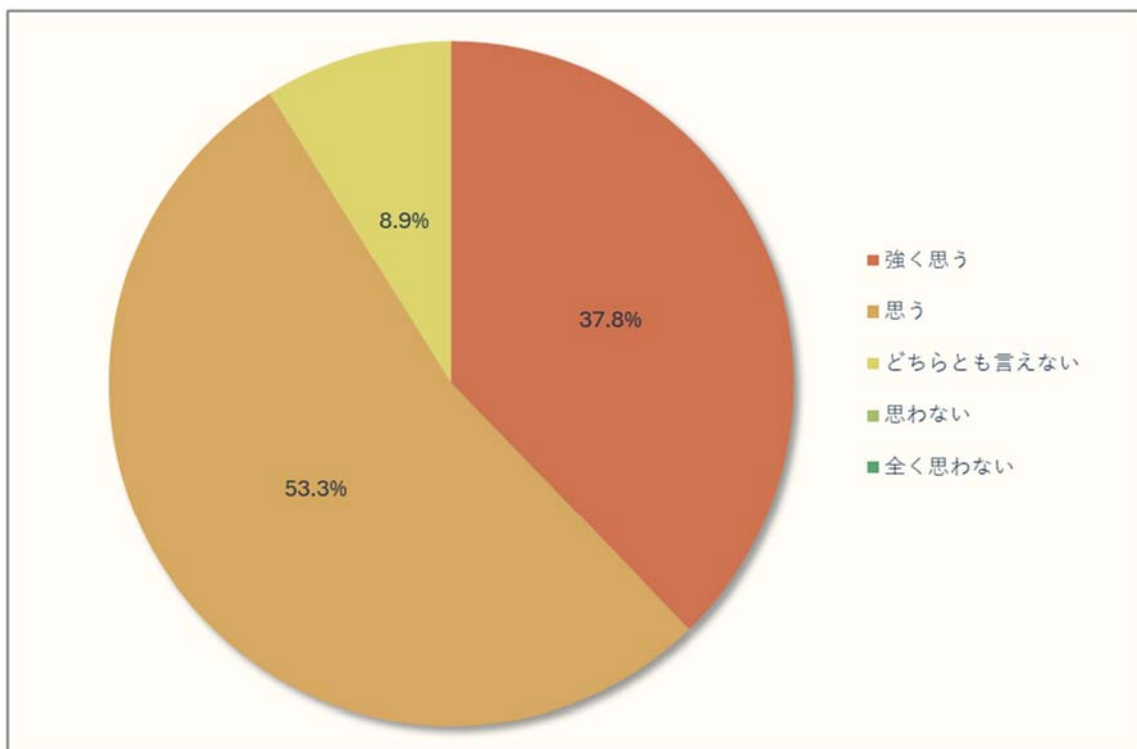


9. 獲得した知見を的確に表現し、他者の意見を理解し議論するに十分なコミュニケーション力を有する。

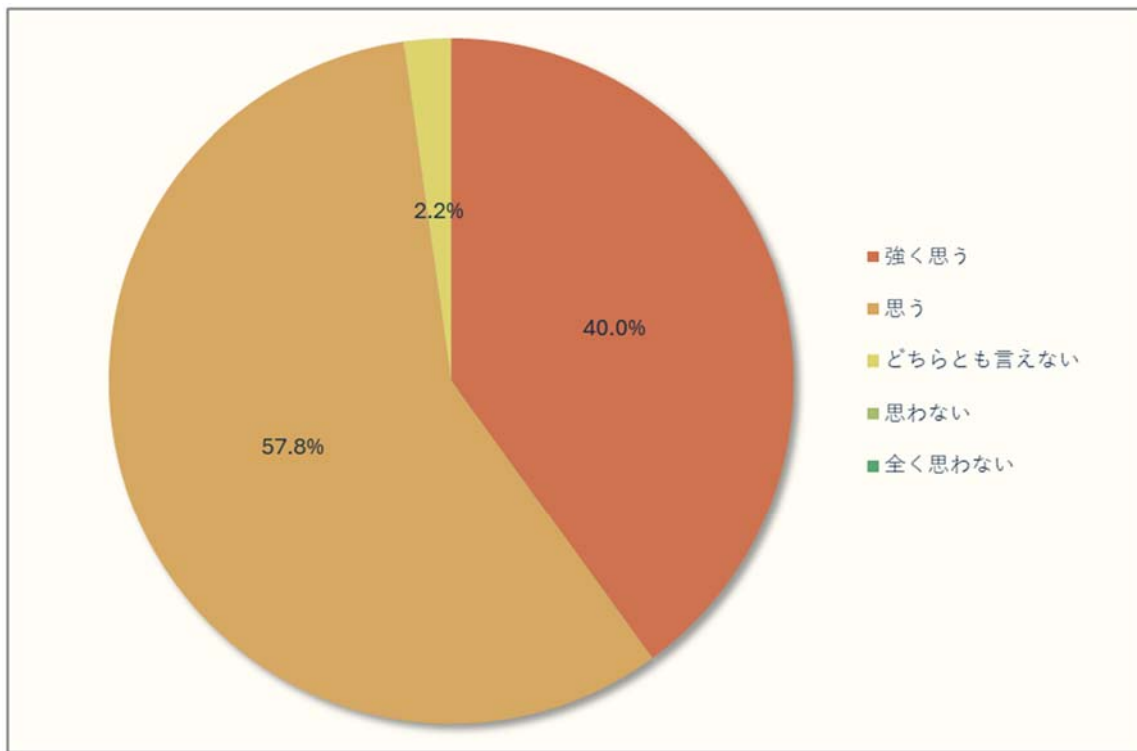


文学部の学生として以下のことが身についたと思いますか？ [文学部DP]

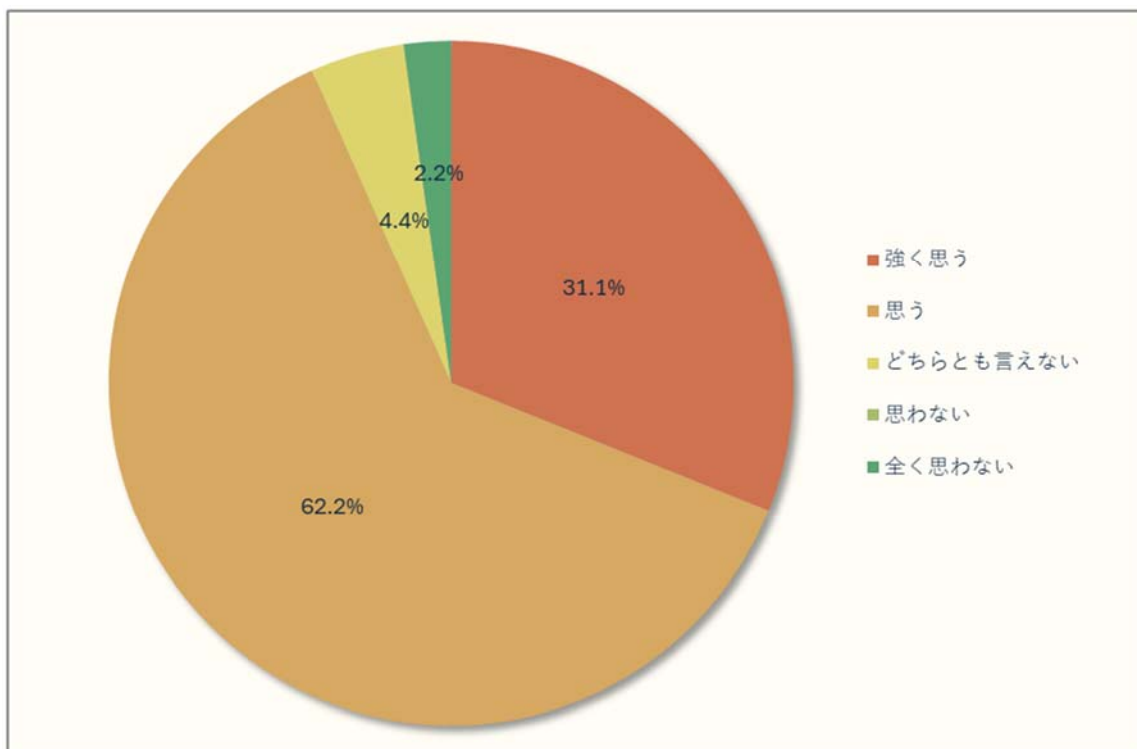
10. 健全な批評精神を持ち、ものごとを客観的・論理的に考えることができる。



11. 専門的知識に裏付けられた調査力・考察力を持って問題を深く追究することができる。

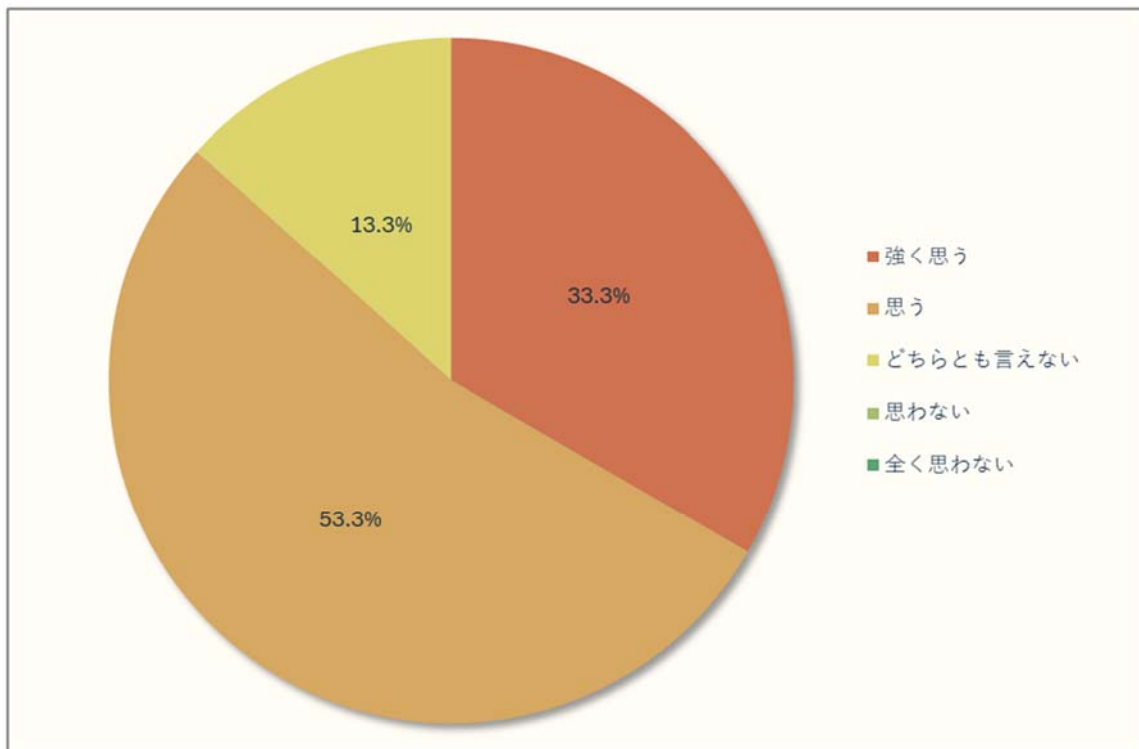


12. 十分なコミュニケーション能力と発表力を持って、他者と問題・関心を共有することができる。

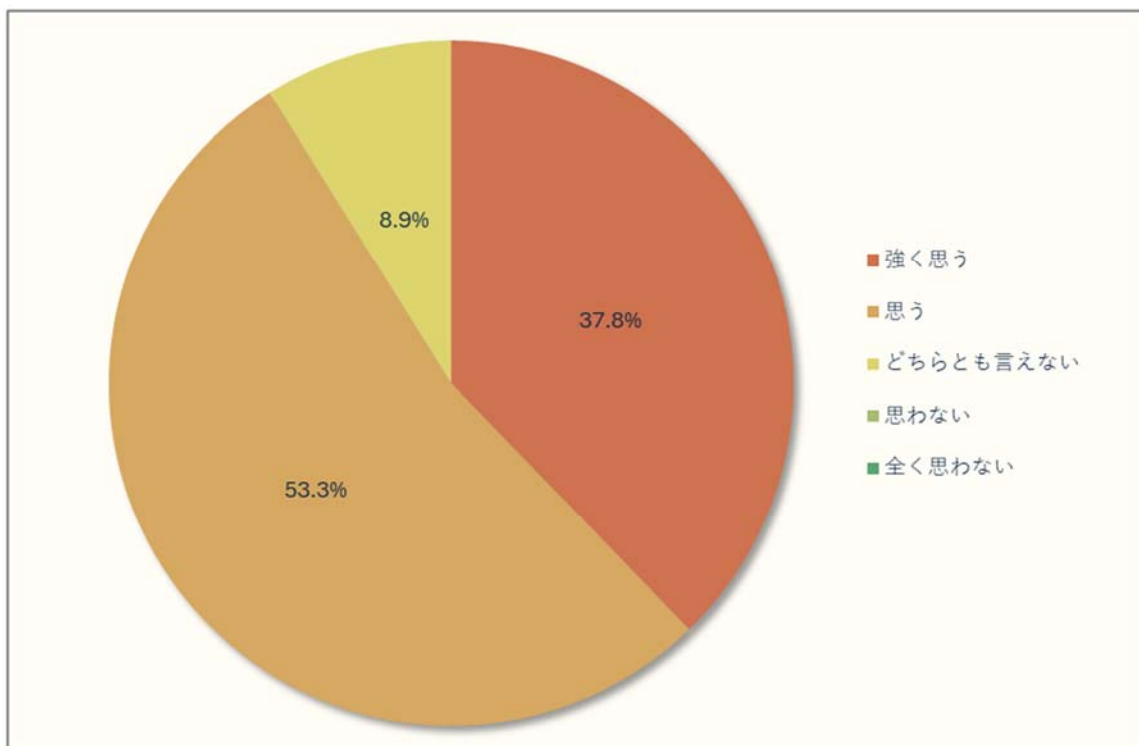


日本女子大学の学生として以下のことが身についたと思いますか？[大学DP]

13. 建学の精神を理解し、ひとりの人間として、女性として、国際社会の一員として、自立することができる。

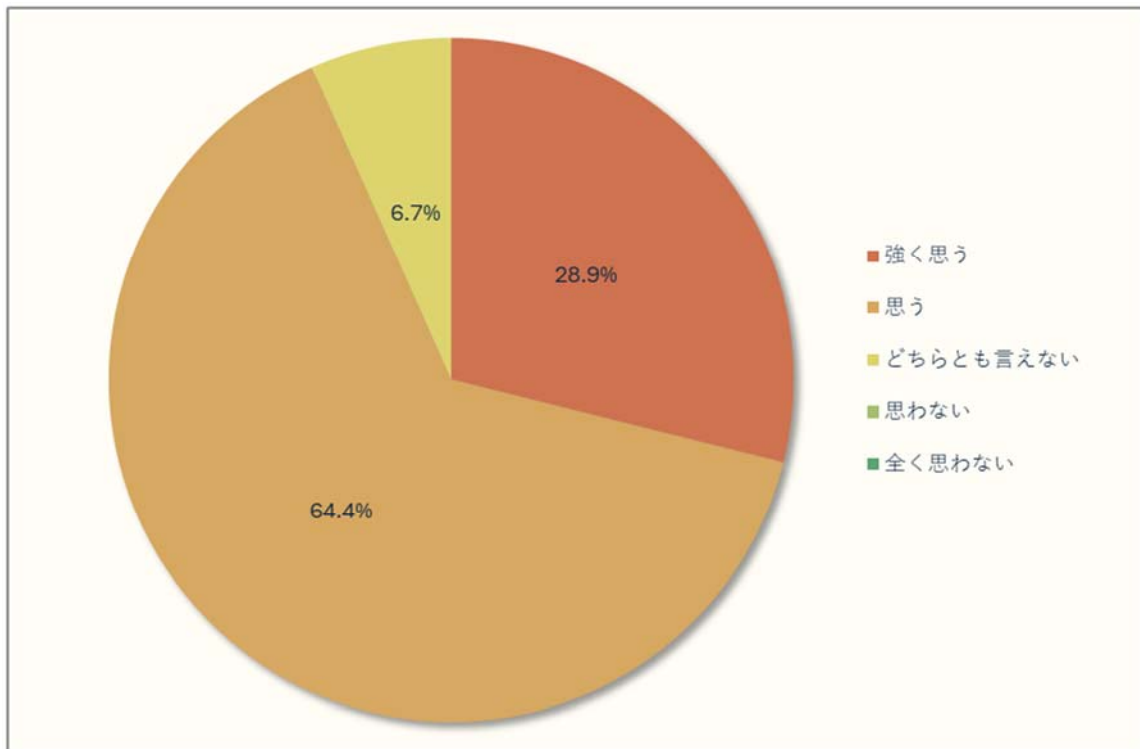


14. 強い信念を持ち自らの人生を切り拓いていくことができる。

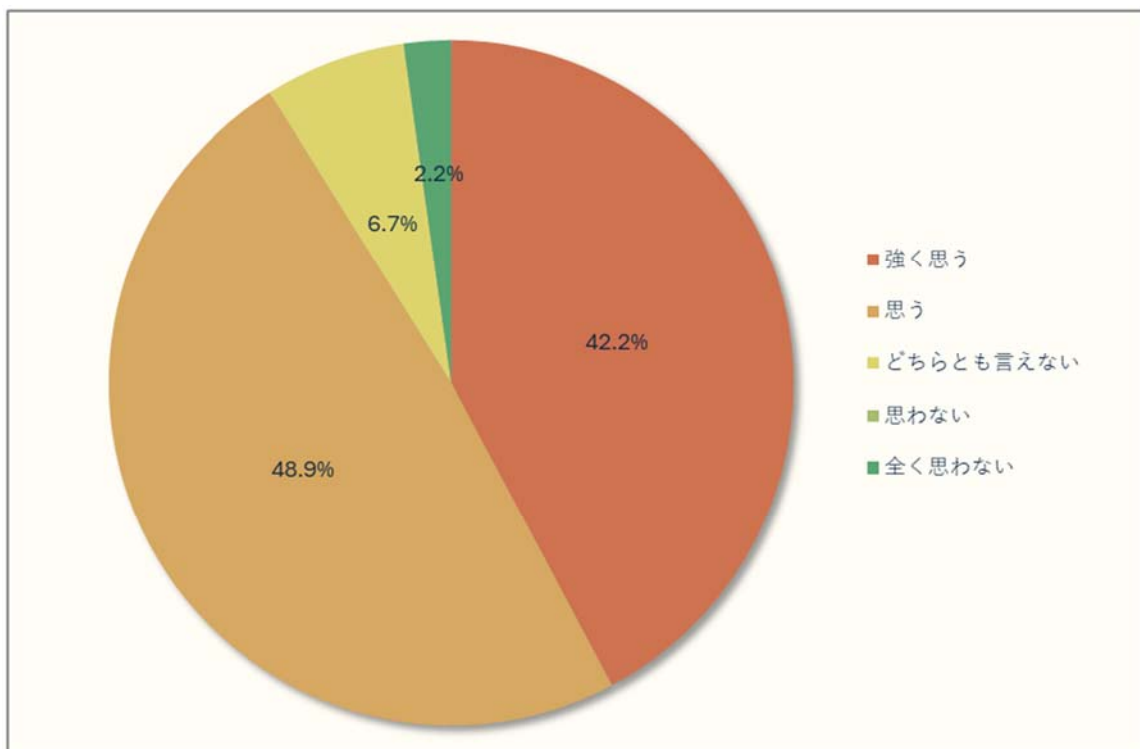


15. 自ら新たな課題を発見し、専門的知識と教養教育により培われた知性と感性によって課題の解決に努

めることができる。



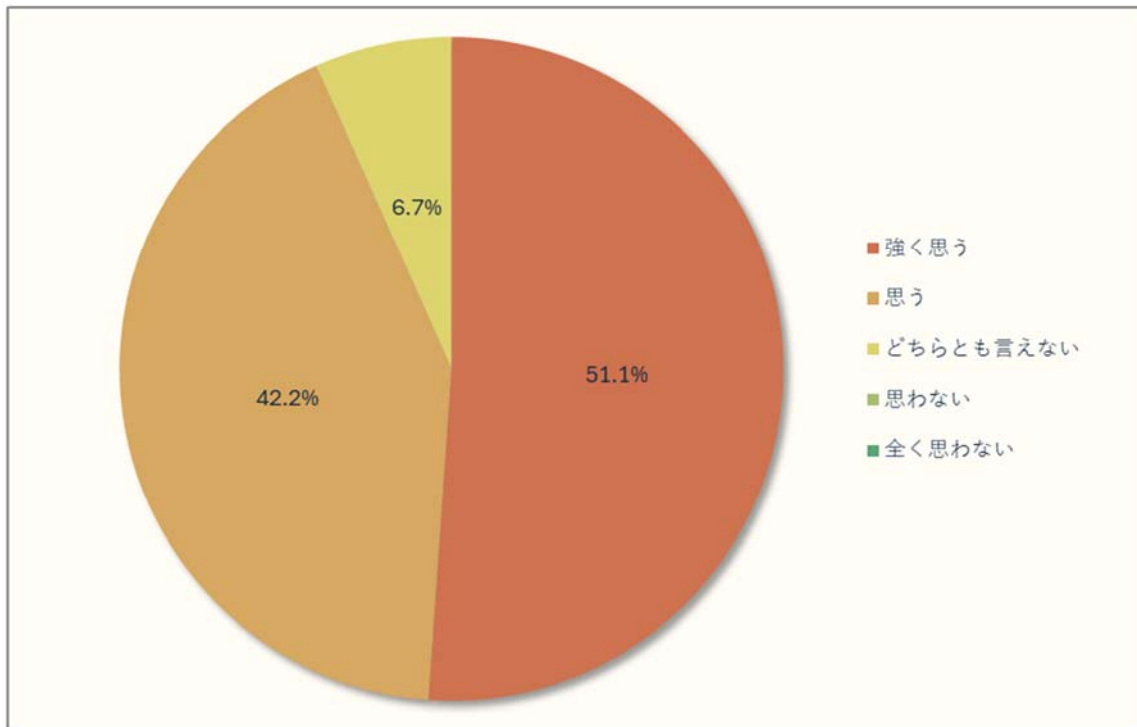
16. 他者に対する共感の気持ちを持ち、まわりの人々と円滑なコミュニケーションをはかって、共同でよりよい社会を築くことができる。



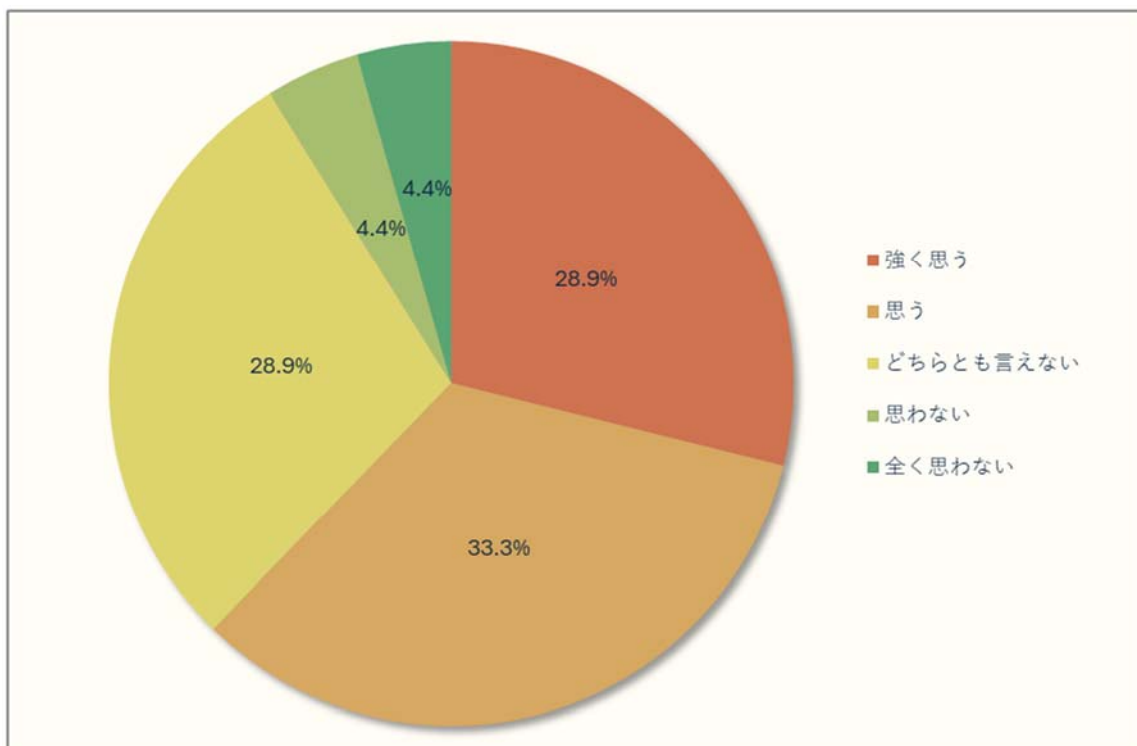
本学卒業にあたっての満足度について伺います。



17. 日本女子大学で学んで良かったと思いますか？



18. 学生生活に関する大学の支援体制（修学支援・キャリア支援・生活支援（心身の健康相談等）・課外活動支援など）は、あなたにとって適切だったと思いますか？



19. あなたが入学した試験形態を教えてください。

